新京日日新聞
夕刊
十月廿四日(火)
發行所 新京日日新聞社

香港に日本商品 著るしい躍進
前年より三百萬弗の増加
香港政廳の發表

【香港二十三日發國通】香港政廳發表に依れば本年一月より九月迄の香港貿易額は輸入三億八千百萬弗、輸出三億七百萬弗で前年同期に比し何れも約二割方の減少であるが、日本よりの輸入一千七百八十萬九千弗で前年同期に比し却つて二百九十九萬弗の増加を示して居る、これは日本及臺灣より直接輸入のもののみで他港より轉送されるものや爲替相場の關係等から見て實際日本品の當地集散増加量は前記の數字が示す以上のものがあるものと思考される

產業復興成功
通貨政策も維持
ル大統領が全米に放送

【ワシントン廿二日發國通】ル大統領は二十二日午後十時ラヂオを以て全米に放送演說をなし、政府の產業復興政策が着々成功しつゝあることを確言し且つ商品價格の吊上げ政策が成功した場合には『結局』弗價の平價を變更すべきこと並びに政府が必要の場合世界市場に於て金の賣買を行ひ、金禁止の緩和を計るべき事を約したが、大統領の演說要旨は左の如くである

政府の產業復興政策は着々成功の一途を辿りつゝあり農產品の價格も兎も角騰貴してゐるのである、政府はクレヂツトの擴縮並びに健全なる通貨政策の維持を約するに躊躇せず、且つ物價『回復』後に於て弗價格を改訂するであらう、更に金の禁止に關しても政府は必要の場合世界市場より金を買取り、又は賣拂ひ金禁止政策の適切なる實際的緩和を計る方針である、これは一貫せる政策であつて決して一時の彌縫策としてではない

南支の航空熱
愈よ具体化す

【東京廿三日發國通】陸軍省情報に依れば米國の援助による廣東空軍は今回民間より航空委託學生五十名を募集して其の空軍飛行學校で教育を行ひ漸次民間操縱士の養成に努めんとしつつあり又英國は香港に於ける空軍飛行場内に航空學校を設け民間操縱士の教育を行はんとしてゐる、尚ほ又西南派航空公司は資本金二十萬元を以て開設され、米國より旅客機四機を購入し近く定期航空を開設する豫定である、これは最近米國の南支那に於ける航空勢力擴張の一反影と觀るべきである

大同林業公司 反對の陳情書(二)
木材同業組合から

甲號

△大同林業公司の成立を滿洲一般林業及國有林の經營上より觀て批難すべき點

第一、資本金

本公司の資本金は鐵路總局持株式二百萬圓、一般林場權者にして之を放棄することに由て得べき優先株式二百萬圓一般公募一百萬圓、合計五百萬圓と稱せらる、就中

(イ)二百萬圓を特に鐵路總局に所有せしむべき理由は那邊に存するものなるや、鐵路總局が滿洲諸國道の布設用及保線用の枕木其他の用材を該社に得んとする一種の便利主義より出でたるものにして、或は滿洲開發創始時代數年間は不得止措置なりとするも今後滿洲各地の林業に對し、滿洲國政府の指導宜歟を得數年を經過せば必ずや鐵路總局所要材を民間より購買するに何等の支障なき時代に入るべきは言を俟たざるべく、又斯る狀態に民業の發展を導くことは當局者の責務なるべし、然るに三十年の永き存立期間を有する該社に鐵路總局として投資するが如きことは將來滿洲各方面に於ける一般林業の發展を阻害する一因なりと叫ぶの時代必ずや到來すべく、鐵路總局用材を民間以外當分別途に伐採せしむるの必要ありとせば、鐵路總局に對し五ケ年を限り又は一年毎に數年間一定の林場伐採權を與へ、同局附屬の林業經營機關を設けしむる方法こそ却て將來に禍を貽さゞるものと思料せらる

(ロ)林場權者が林場權を放棄するの代償として該社の持株を爲すことに付優先權を與ふることの結果は資本家たり林場擁者たりしものより云へば、優先株を多大に持つことに依て一旦放棄したる林場よりも更に有望にして豐富なる該社の林場を共同經營し得ることとなり林場權の放棄は体裁に過ぎずと言ふも過言にあらざるべく優先株を持つの資力なき林場權者並に之が持株をなすを好のまざる林場權者は假令之等に爾後五ケ年間に限り、之が伐木經營を許可するとするも、大資本家の場合に比較し五ケ年後は全然林場權を喪失し何等得る處なかるべし、株主たらざる弱小林場權者に對し五ケ年以後の林場權を認めずとすることは、元來吉林の林場權は最長期間有効のものと雖も、今後約五ケ年を經過せば消滅するものと解釋し得るものなるに由り、株主たらざる弱小林場權者にのみ法理的解決を以て臨みたる所以なるべく、大資本家たる林場權者が前記の如く別途の方法を以て擁護さるるに比し不公平も甚しく、滿洲國王道政治下に在る道義的觀念と相反するものなきやを疑はら

夜間日語學校
漲る研究熱

【ハルビン廿一日發國通】北滿各地に於ける滿人の日語習得熱は日を逐ふて高まりつゝあるが、最近ハルビンに於て官吏、サラリーマン等の晝間は日語研究に時間を割けぬ者のために夜間語學校開校の機運が濃厚になつて居る、右の發起者は北滿特別區公署の有力な滿人官吏連であるが、その計畫によると二ケ年の修學で日常會話に不自由しない程度の日語を習得しやうと言ふのであるが、發起者は來年度早々開校の運びにまで漕ぎつけやうと努力してゐる

ソ聯上海領事館復活

【上海二十三日發國通】今春露支國交回復以來兩國當局は兩國經濟關係の促進を豫想して來たがソ聯邦側が先づ去る二日上海總領事館を再開し、久し振りに日獨兩總領事館と相對し秋空にソヴィエート國旗を飜へしてゐるが一方支那側に於ても今回モスクワ及ノボシビリスクの兩地に國交回復以來最初の領事館を開設するに決したと傳へられてゐる

國王監禁は虛報
シヤム政廳發表

【東京廿三日發國通】先般シヤムの叛亂に際し一部では某國軍艦に依り同國皇帝陛下が伴出されたとの風說專らであつたが、廿三日在シヤム宮崎代理公使より外務省へ次の如き公電があつた

シヤム國皇帝陛下の御身邊に關し同國政府は廿日公署を發表しペチヤブリに於る叛軍が一時國王を監禁中との說は全くの虛報にして王は一時シンゴラに移られたるも現在國王と政府との聯絡は完全に行はれて居りシヤムの一般事態も何等憂慮すべき點はないと說明してゐる

世界重体量選手權
依然カルネラ氏

【ローマ廿二日發國通】故國イタリーに歸國中の世界重体量選手權保持者カルネラ氏は二十二日夜スペインのパオリノ、ウズクズン氏と十五回戰を行ひ判定で勝つた、之が爲世界重体量選手權は依然カルネラ氏の保持するところとなつた

珠玉を碎く
吉井勇
(高根秀浩畫)

(百五十一)

御藏へ(五)

丁度英一と千枝子とが、かうして夜が更けるまで語り合つてゐた夜のことだつた。長崎を夕方出帆して、星明りの漂つてゐる海の上を、直走りに走つてゐる一隻の古ぼけた、二千トンばかりの貨物船があつた。それは支那の東亞公司に屬する船ではあるが、東亞公司といふものが、名前だけは立派だけれども、貿易運輸といふのは表面の事業で、實は阿片や何かの密輸入をやつて儲けてゐる會社だつたから、船の發着の時刻もきまつてゐなければ、乘つてゐる船員もみんな一癖ありげなものばかりだつた。船長だとか、運轉士だとか、機關士だとか、重要な役目をしてゐるものは日本人だつたけれども、その外はみんな支那人ばかりを使つてゐた。

船が長崎の港を出ると、間もなくとつぷり日が暮れてしまつた。が、月の光りはなかつたが、星が一面に輝いてゐるので、海の上には仄暗い薄明かりが漂つてゐて、甲板の上も互ひに人影が見えないといふほどの暗さではなかつた。それに舷を打つ浪の音も聞こえないほど海が穏かだつたので、まるですべてのものが眠つてゐるかと思はれるやうな靜けさだつた。船體に傳はつて來る機關の響きがあるので、かへつて一層夜の寂寥を増すやうに感じさせた。

と、長崎を離れてから二三時間も經つたかと思はれる時分だつた。甲板の一隅に二つの人影が現はれたかと思ふと、淡い闇を通してひそ／＼と囁き交すやうな二人の話し聲が聞こえて來た……。

「おい、何んだい。もうそろ／＼出してやつてもよかあないだらうか」

「うん、さうだな」

さう云ひながら星明りで時計を透かして見たらしく、

「八時十分前と……。五時に出たんだから三時間になるね」

「うん、もうこの位離れりやあ大丈夫だらう」

「なあに大丈夫つていやあ港さへ出てしまへばもういゝんだが…」

と言つてから確めるやうに、

「何かい。船長もちやんと心得てゐるんだらうな」

「あゝ、そりやあもうちやんと心得てゐるあね。ちつと上海までの船賃にしちやあ高過ぎる位のものが握らせてあるんだ」

「さうか……。それならもう出してやらうぢやないか」

「うん、石炭庫の中ぢやあやり切れねえよ」

「鼠ぢやあねえんだからな」

「はゝゝゝ……」

「はゝゝゝ……」

二人は顏を合せて笑ふと、甲板の上には踏み付けるやうな靴音を殘して、すぐに姿を消してしまつた。

それからはまた暫らく元の靜けさが續いた。船は星明りの漂つてゐる海の上に青白い燐の光りを一筋長く引いて進んで行つた。單調な機關の音は靜かな水の面に、顫へるやうな激しい響きを絶え間なく傳へた。

と、間もなくまた艙口のところで、船乘らしい高らかな笑ひ聲がしたかと思ふと、今度は人影が三つになつて現はれて來た。

「まあ、こゝまで來りやあ大丈夫だよ」

「ゆつくり海の風に當つて、石炭臭い匂ひをふつ飛ばしちまふんだね」

と、もう一人の聲が答へた。

「なあに石炭の匂ひだつて、そんなに惡いもんぢやないよ」

それはまさしく大貿の聲に違ひなかつた。

日日案内 三行 一回金五十錢 被雇度 一回金三十錢 五行 一回金八十錢 十行 一回金一圓五十錢 姓名在社 一回金十錢增 御申込みは電話三三〇〇番

下宿 問合せは備日館 電話三八〇二番へ

帳簿方入用 中等學校卒業の自廿歲迄廿五歲の身體強健なる者市内保證人二名給料面談の上 消防隊裏にしきや京染店 電二六二〇

新築貸室豫約受附 場所 梅枝町三丁目六番地 詳細ハ左記ヘ御問合ヲ乞 電三二一四二

金銀地金 高價買入 東二條通り廿五 橫濱屋質店

親切な藥屋は 中央藥店 吉野町二丁目 電話三三八一番

產婆 妊婦御手ぜまの方は御希望に依り拙宅に御預り致します 梅ケ枝町四丁目 電話三三四一番(呼出) 鈴鹿サク

造花及生花 神佛具 葬具一切 加藤葬儀社 新京祝町二丁目 電話三一〇八番

印刷 三友社 新京永樂町三丁目廿六番地 電話二四三八番

滿洲國政府公報 雜誌販賣開始 大阪東京朝日新聞 朝日社 栃尾新聞舖 東二條通廿一 電二三四二番

紙函製造 大經路一五 長野商會 電話三四九八番

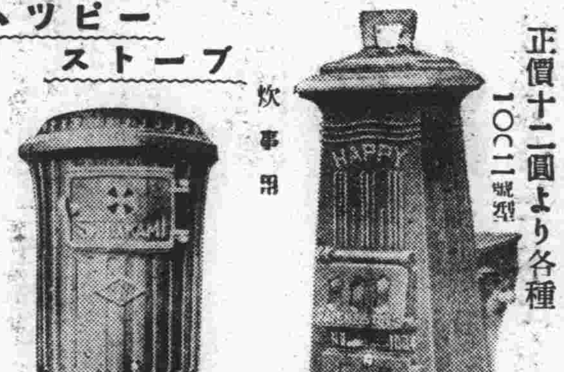
眼鏡の御用は金華堂へ 吉野町二丁目 電話二六四五

質 貸出勉強 保管確實 流質品安賣 祝町三丁目七四 博多屋 本店大連

北鮮經由東京へ!! 大阪へ!!
敦賀ヨリ東京ヘ國際列車
滿洲丸 雄基・清津出帆 毎六・十六・二六日(月三回)
天草丸 雄基・清津出帆 毎一・一一・二一日(月三回)
北日本汽船株式會社 代理店 北鮮運輸

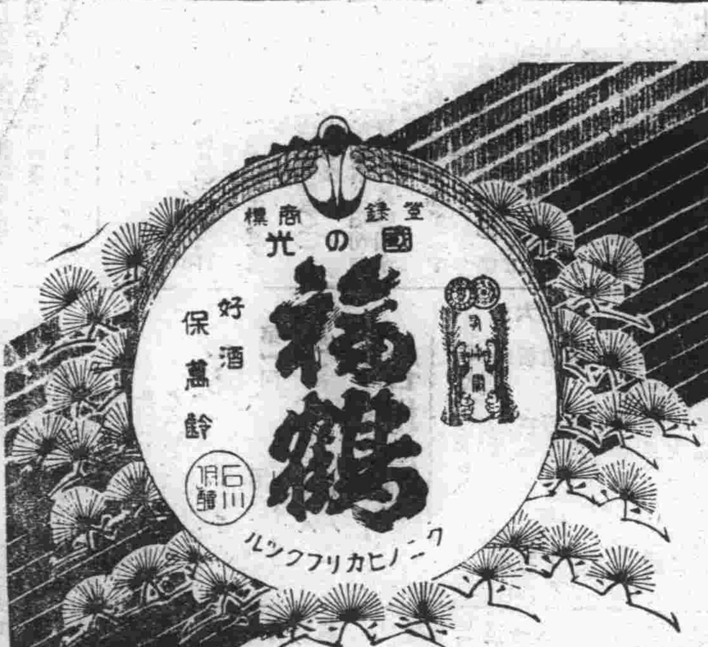
御祝參上 廣告マッチ 進物用品 カレンダー 扇子團扇 新京 出田吟味堂 東二條通
總味蒐集 マッチレッテル
各種印章附屬品 迅速 叮嚀 吟味堂印章部 東二條通一三

斯界の權威 ハッピーストーブ 炊事用
御用命は! 日本橋通二十二 電話二五五〇番 梅ケ枝町二ノ二 電話四八三三番 大本商行
御待望の新荷御案内 正價十二圓より各種 一〇〇二號型



どうぞよろしく ごひいきに
新日本橋通 日本橋カフエー

月賦販賣
金泰特選 毛布の月賦販賣 純毛ラクダ大判毛布二枚續一組
四ケ月分割拂
皆樣の御滿足を得る事は確實に保證します何卒御一覧を御願ひ下さい
和洋百貨 金泰洋行



新京 石川千代次釀 電話 三四七八 五七三〇番

羅紗 裏地 卸商
其他洋服附屬品一切
新京日本橋通廿五番地
加藤洋行新京支店
電話三七三一番

每度御引立の程
御禮申上ます
毛皮類の製品が充滿して居ります
編物の御婦人服は弊店獨得の型で大評判です
裁縫部は期日確實で老練の職工が澤山居ります
他に其の類を見ざる高級の毛皮があります
ボックス皮の洋服は即座に大量品が揃ひます
どうぞ大利公司を御利用願ひます
毛皮 敷 男女既製服 洋品雜貨 裁縫部
新京日本橋通二九
大利公司

五相會議で決定の帝國最高外交政策
近く外國駐剳大公使に傳達
萬遺憾なきを期す

【東京二十四日發國通】來るべき一九三五年の外交非常時局に處する帝國政府の最高政策を決定すべき五相會議は前後五回に亘る會議により最後的決定を見たので廣田外相はこれを松平駐英、出淵駐米、太田駐露、永井駐獨、澤田駐佛代理大使の各大使をはじ支那、オランダ駐剳の各公使宛二十三日五相會議の決定方針を傳達し今後の對策を說明し萬遺憾なきを期せしむることとした

一、帝國政府は今後あらゆる問題も外交手段により可及的平和裡に折衝せんとし原則を確立した

一、右の原則に基き對米外交には現在の陰險なる空氣を淸算し以つて兩國の親善關係を增進し、對露外交では現在の懸案を誠意をもつて解決するも日本側より積極的に働きかけることをせず

一、ソ聯側の出方を注視し又對支外交については支那側の反省を求め若し支那側に於て我國に對し誠意を表明するに於ては我國としても對支親善促進行動をとる

一、要するに帝國政府としては滿洲國の完全なる發達を期するために極東の平和增進の方策につきあらゆる努力を拂ふ用意を有するものである故出先官憲に於ても右の主旨を體して局に當られんことを希望するものである

外交國策調書 完成を俟つて
中外使臣に電送

【東京廿四日發國通】五相會議で決定の外交根本方針は外務、陸海軍當局間で連絡會議を開き外交國策調書の起草を急ぎつつあるが廣田外相はその完成を俟ち中外使臣との緊密なる連絡を圖るため之を電送し外交危機に處することになつた、これと同時に有吉公使に對しても用務の擠み次第一旦歸朝命令を發することとなつた

大藏省主計局の豫算査定終る
陸軍の要求に大削減を加へ
豫算閣議も一悶着か

【東京二十三日發國通】大藏省に於ける豫算査定は主計局のものは略々了り省議も又二十七、八日頃開かれる『都合』であるが大演習の關係上豫算閣議は十一月七日の定例閣議を第一回としこれを最初に豫算編成を急ぐこととなり五相會議は曲りなりにも結末をつけた、軍事費豫算は尙相當の問題を殘して居りしかも大藏事務當局は陸軍の要求に大削減を加へる爲豫算閣議でも相當議論を免れない模樣である、一方農村國策を中心とする國內問題の六相會議も『相當』問題の生ずる事故豫算閣議の紛糾免れず豫定以上に永びくものと想像されて居る

出淵駐米大使は近く勇退する
早くも後任下馬評

【東京廿四日發國通】出淵駐米大使は豫ねて歸朝辭任の意向を有してゐたが一九三五年外交危機として對米外交の新方策の決定を見たので此の打合せの爲近く歸朝すべく廣田外相に對し賜暇歸朝を求め來つたので廣田外相は廿三日これを許可する旨の訓電を發した、出淵大使の歸朝はリトヴイノフの渡米後の經過を待ち決定するが大体十一月下旬出發するものと觀られる、歸朝後は後進に途を開く爲勇退を申出でるものと觀られ、其の後任には駐獨大使永井松三氏を最適任とされ對米外交の重大性より見て駐蘭公使齋藤博氏も下馬評に上つてゐるが他に松岡洋右氏の起用說もあるので此の中廣田外相が誰を選ぶかは其對米外交の動向を示すものとして注目されてゐる

松岡洋右氏 政友會を脫退
愛國團體ら同氏を擁立し
大右翼結成運動

【東京廿三日發國通】前聯盟代表松岡洋右氏は歸國後政友會から[illegible]を受けてゐたが過般の日本思想研究會席上の挨拶の中に政友會の脫退を言明し、今後愛國運動に邁進する旨を發表し政界の一部に衝動を與へてゐる、尙同氏擁立に岩田愛之助、北冷吉、菊池武夫氏等の國體擁護聯合會及び赤松克麿、津久井龍雄氏等の國民協會が共鳴し右翼結成の大運動が起されんとしてゐる

歸京の坂西中將
貴院常務委員會で報告

【東京廿三日發國通】貴族院研究會は廿三日午前十時から事務所に於て常務委員會を開き先般同會の『委囑』により滿蒙北支方面を視察歸京した坂西利八郎中將は左の如き報告を爲した

北支の黃郛政權は目下の狀態では鞏固とまでも行かないが然し相當根強いものである、北支政權と南京政府並に同政府黨部との面倒な折衝は今後常に行はれるものと思はれる、宋子文が米國と取結んだ米棉借款に依る小麥は非常に廉價であるから我國がこれを輸入すると好都合であるとの意見が在支『實業』家の間には唱へられてゐるが、これは國策上充分考慮の必要がある、滿洲國の土匪の出沒は少くなつたやうであるが吉林方面には今尙多少出沒する模樣で現在討伐中である

カムチヤツカにソ聯軍備擴充
ハバロフスク駐在書記生の歸朝談

【敦賀廿四日發國通】昨日入港の天草丸で歸朝せるハバロフスク駐在書記生の談に依ればソヴイエートの極東航空路の發達は著しく、ハバロフスクウラヂオ間の郵便飛行を開始し、近く旅客輸送計畫中である、又カムチヤツカには赤衛軍を增兵、軍事工作は著々進行軍備は益々擴大強化しつつある

日本の主張に對し印度側幾分讓步か
澤田、ボーア兩代表私的會商
妥協點發見に努力

【シムラ廿二日發國通】本日の澤田、ボーア兩氏の私的交涉の內容は未だ委細發表されず民間代表も亦口を緘して語らないが、澤田代表は政府の『訓令』に從ひ印度が日本當業者と協定すべき綿布及び棉花の數量を讓步緩和するならば印度の主張するクオーター案に同意してもいい旨を通告したものと見られ、これに對し印度側も其の主張する數量を幾分讓步するものと見られ、その場合に於ける對策準備の點に關して生ずる技術的問題に就いて政府代表側より民間代表側に諮問があつた模樣である、技術的問題とは印度案によれば印棉買付量が一定量より減じた場合、綿布輸入量もこれに應じて『減少』せしめんとするものである、斯くすれば印棉が米棉に比して割高となつた場合或は凶作等の事情に依り買付量僅少の已むなき場合、日本よりの輸入綿布量も減少せしめられることとなり、斯くては日本側も極めて苦痛とする所であるのみならず更に印度案は日本紡績の印棉買付量が一定量を超過した場合と雖も日本よりの輸入綿布は一向一定量より增加せしめられないことになつて居るので、これ又日本に取り極めて不利であるとし、斯かる場合には『印棉』買付量の超過した分だけを翌年度分へ繰越す等の方法等につき協議が行はれたものと觀測される、尙二十三日開かれることになつて居た本會議は中止となり引續き私的交涉が續けられる筈である、今後當分本會議なく主として私的交涉が進められる豫定である

當業者の協議
第三次私的交涉へ

【ニユーデリー二十三日發國通】澤田代表は昨日到着せる訓令に依り當業者の意見聽取の必要を認め紡績の代表側に對して種々重要諸問を發したので紡績側は昨日午後五時より會議を開き澤田代表の說明を聽いた後綿布輸入割當數量の點、印棉買付に關する點、關稅とこれ等の二點を關聯させる點等につき愼重に協議したが、この結果に基き澤田代表は廿三日ボーア長官と第三次私的交涉を爲す模樣である

三國共同のコムミユニケ
ここ數日中に發表

【ニユーデリー廿二日發國通】ランカシヤの代表と我代表との間の關係は全部文章往復といふ形式で繼續されてゐるが目下問題となつてゐるのはランカシヤより『提議』に依る共同コムミユニクに關する事で二十二日迄に大体如何なる內容とするかの點に關し根本的な意見の一致を見たのでここ數日中には豫定の共同コムミユニクが發表される筈、尙英國側はこのコムミユニクが出來次第歸國の豫定になつたので愈よ二十五日にニユーデリーを出帆、二十八日の船に乘船することに決定したとのことである、而して共同コムミユニクの內容は今迄の會議の經過を簡單に述べた上、三國『會商』の結果を大體印度市場に關する限り三國の共同利益を計る見地から事を決める用意あることと及びその他種々の點で意見一致を見出した旨を述べるものと諒解されてゐる

財政部に近く異動

滿洲國財政部では全滿稅關網整備に努め、二十日大連、ハルビン、安東、營口、圖們、龍井村の六稅關長の正式任命を行つたが更に第二次異動として承德、山海關及龍井村稅關長の任免を行ふと共に日本稅關より招聘した新稅關吏孔十二名を各稅關に配備、稅關網の擴充を圖ることとなつた

承德稅關長　安藤一郎
敘簡任二等　大連稅關　平野　磐
任山海關稅關長（薦任二等）　安東稅關　合田常夫
任龍井村稅關長（薦任三等）　龍井村稅關長　松永義愛
依願免官

對外爲替

【東京廿三日發國通】本日の對外爲替

對米　二十七弗八分ノ一賣　二分ノ一買
對英　一志二片十六分ノ七賣　二分ノ一買

印棉買入問題に入るな
綿業者の打電

【大阪廿四日發國通】紡聯と輸出綿製品同業會の聯合特別委員會は昨日正午より開會され日印協議の關稅と綿布割當數量及び棉花買付量を關聯せしめ折衝する點に民間側は絕對反對し關稅率と綿布輸入量に就き當方の滿足すべき提案あるまで印棉買入問題に入るなとの原則的訓令を倉田代表宛打電することに決定、午後四時散會した

第三次交涉に入る

【デリー廿三日發國通】本省よりの訓令を受けた澤田代表は紡績代表團と協議の上、午前十一時ボーア長官を私邸に訪ひ第三次私的交涉を爲した、內容は實質的問題に就き妥協點ありや否や發見のため懇談し四十五分で辭去し各代表を集め協議した

大演習後の關係閣僚會議
實行方法確立せず

【東京廿三日發國通】政府は國策樹立に關し閣議の申合せに基き大演習後關係閣僚會議を開催するが、その實行方法として農村問題、思想問題、行政改革等各題目別々にそれぞれの關係閣僚會議をするか、又は五相會議に倣ひ內政に關係ある閣僚を網羅し、閣議と同じ程度の會議を開き自由に問題を協議させて行くかは今のところ未定である、會議日取りも大演習後豫算閣議が終了した後開かんとしてゐるから早くても十一月十日過ぎとなる模樣である

貴院各派の情勢等を二時間に亘り報告し辭去した

韓復渠氏
濟南に向ふ

【天津二十三日發國通】政務整理委員會に出席のため來平中であつた韓復渠は二十三日午前六時天津通過濟南に向つた、尙于學忠も同日黃村の駐屯軍を檢閱後午後二時歸津した

近衛文麿公
園公を訪ふ

【興津二十三日發國通】今九時半近衛貴院議長は西園寺公を訪問しドイツの脫退に伴ふ諸外交問題、五相會議を中心とする最近の政界の動向、

灤東掃匪
着々進捗

【天津二十三日發滋通】灤東討伐隊第一總隊（寶希哲）は昨日既に撫寧城下に迫つたため二十三日朝に至り撫寧の匪團は總退却を開始した、支那側では今日中に撫寧に陷入れる豫定である

滿鐵機構改革問題
愈よ表面化す
社員會の動き重視
四代表が石本氏を訪ふ

【大連廿四日發國通】帝國政府の對滿根本政策確立機運漸く熟し之に伴ふ滿鐵機構の一大變革を來すべき豫測は今や全社員間に宣傳されるる寒心事となつた、三萬社員の代表團体たる社員會幹部は從來靜觀主義をとり內々對策に就き種々研究を重ねてゐたが、二十三日安東に於る聯合會出席中の伊藤幹事長は本部に豫ての希望條項を述べ、社員の意圖を確むべきを在連四常任幹事宛電命したので右四代表は二十三日午後總裁室で石本氏立會の下に林總裁と會見を行つた右會見內容は極秘に附されてゐるが伊藤幹事長の歸連と共に該問題に對する社員會の動きは漸く表面化するものと觀られ重視されてゐる

蔣氏自ら共匪討伐

【上海廿三日發國通】蔣介石氏は江西及び福建の朱德を主とする共產軍攻擊のため南昌より撫州方面の前線に出動し親しく督戰につとめつつあり百三十三哩の戰線に約二十萬の中央軍の集結を了し、この攻擊の準備は既に完了してゐる、仍つてここ十日以內には愈よ總攻擊令が下されるものと觀られる、一方朱德軍の第一、第三、第四軍は山地に潛伏しその數十七萬に及び武器彈藥も相當豐富で前線より歸來者の談によれば軍隊の給與も中央軍に比し勝るとも劣つてゐない、蔣介石氏は今回の共匪討伐に當り本年中にこれを掃蕩するとの意氣込んでゐたが最近では完全な掃蕩には半ケ年の日子を要すると宣言してゐる、此の攻擊の結果については目下の處豫想されず情勢から見て前途に相當困難が豫想されてゐる

營口駐在領事着連

【大連廿四日發國通】新任營口駐在領事太田知庸氏は廿三日入港の香港丸で夫人同伴着連したが語る

前任地天津から內地に歸へつて約一月滯在の後やつて來ました、事變中は平津地方に居て滿洲の動きには常に注意もし、關心も有つてゐた所今回滿洲へ轉任する事となり願つたり叶つたりです、滿洲は初めてですが一兩日滯連の上營口に行き後新京大使館を訪問する積りです

山海關特務機關長に
儀我中佐決定

チヤハル特務機關長として名聲ある儀我誠也中佐は近く新設される山海關特務機關長に榮轉する事になり、その後任として同中佐の前任者たる現熱河承德特務機關長松室孝良大佐が補せられるに內定した

人事往來

▲熈洽氏（吉林省長）二十三日午前十一時來京
▲德楞額氏（京師憲兵司令官）同上
▲大藏男爵（元滿鐵理事）二十四日午前七時來京
▲石川少佐（哈爾濱兵站司令官）二十四日午前八時四十分發哈市へ
▲淸水（關東廳）土木課長二十四日午前七時來京
▲松本勇氏（本社編輯長）北鮮方面その他を視察中のところ二十三日午後七時十分歸社

團体

▲平壤俱樂部旅行團十三名二十三日午後十時發奉天へ
▲京城師範三級生八十七名二十四日午前十一時三十分奉天へ
▲京城部筑商店四十名二十五日午前八時四十分發哈市へ二十六日午後九時十五分歸京同午後十一時發奉天へ
▲福岡縣久留米商業生六十四名二十四日午前六時來京同日午前八時四十分哈市へ二十九日午後九時十五分歸京二十六日午前十一時三十分發大連へ
▲福岡縣大牟田商業生七十三名二十四日午前六時來京同日午前十一時三十分南行

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片一六分三
同　遠限	一八片四分一
紐育銀塊	三七仙八分五
米英爲替	四弗六六仙四分三
米日爲替	二七弗八七
米支爲替	三六弗四分三
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲上海標金

現物	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	九仙[illegible]
一月限	[illegible]	九仙[illegible]
三月限	[illegible]	九仙[illegible]
五月限	[illegible]	九仙[illegible]
七月限	[illegible]	九仙[illegible]
九月限	[illegible]	九仙[illegible]

昨止	八二二〇〇	八〇四〇〇
高値	八二五〇〇	八〇[illegible]
安値	八二〇一〇	八〇五〇〇
本寄	八〇四〇〇	八〇四五〇
步値	八〇五五〇	八〇三〇〇

▲上海日本向　第一回　[illegible]
▲上海倫敦向　賣値 一志三片一六分五　買値 一志三片八分三
▲上海紐育向　賣値 二九弗八分五　買値 二九弗一六分一

各地市場

▲大連鈔票（現物／寄付／步値）　十月二十七日限　十一月十二日限　[illegible]　出來不申

▲大連上海向（高値／安値／引出）　[illegible]

▲大連煙台向　[illegible]

▲阪神日米爲替　第一回　二七弗八十五　第二回　二七弗八分七　二八佛八分一

▲大阪株式（株新／新紡／新）　[illegible]

▲同短期（大鐘同）　[illegible]

▲大連株式（大鐘東／五品豆／錢鈔／當先／新）　[illegible]

▲大阪三品（當限／先限）　[illegible]

▲大阪棉花（當限／先限）　[illegible]

▲大阪期米（當限／中限／先限）　[illegible]

▲仁川期米（當限／中限／先限）　[illegible]

▲橫濱生糸（現物／當限／先限）　[illegible]

▲神戶豆粕（十一月限／十二月限）　[illegible]

▲カルカツタ麻袋（青鐵／筋／替）　[illegible]

▲大連特產　●麻袋　[illegible]

新京市況

特產 現物	出來
大豆	七車
高粱	四車
小豆	[illegible]
錢鈔	[illegible]
鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]

現物	[illegible]
十月限	[illegible]
十一月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
出來高	三万枚

土木科（豫科及本科修業二年半）
●●●●生徒募集
夜間授業
新京工學院
◎日滿人の最初の工業學校
◎豫科前期　◎本科第一學期
新學期　十一月一日開始!!!
學則請求あれ!!!（二錢切手封入）
新京室町二丁目（新京公學校內）
電話二〇二七番

移轉廣告
今般左記の場所へ移轉仕り候間舊に倍し御引立の程御願申上候
移轉場所　新京泉町三丁目四番地
新京市場株式會社
支配人
庶務會計　席電話三二〇五六番
販賣係運搬係　席電話四九六一番
小賣市場　電話四四九六二番

二十五六の兩夜
軍事美談　愛國の母
外に時代劇いろく
入場料　特等五十錢　一等三十錢　軍人學生半額
長春座

東京チユーインガム
よい菓子を安心して買へる店

人盛りの驛前近く 三人組の强盗
ピストルを擬しまんま强奪 悠々何れかへ逃走

廿三日午後十一時ごろ市內日出町一丁目八番地新京驛前露店張春芳方へ拳銃を所持した三人組の强盗が押入り張に

『拳銃』

を突付け金品を强要したため、張へながら「ない」と云ふや賊は「今日金が入つたのを見てゐる出さなければ殺すぞ」と凄文句をならべろうち二名はすばやく金庫から金票三十圓、現大洋八十圓を强奪したのち三名の賊は東七條に向け脱兎の如くに逃走した急報に接した新京署では直ちに司法刑事の非常召集を行ふとゝもに全市に非常線を張り犯人逮捕に努めたが逮捕するにいたらなかつた

『前後』

の事情から押して犯人は同家の内容を充分に知つてゐるものと見られてゐる

佐郷屋に死刑求刑 大審院でも

（東京廿三日發國通）濱口首相狙撃の佐郷屋留雄に係る殺人罪上告第三回公判は廿三日大審院刑事部長泉二裁判長、柴檢事立會ひの下に中川、林伊藤、角岡各辯護士出席で開廷、辯護士の辯論行はれた後柴檢事はあく迄前審の死刑を至當とすると痛論して上告棄却を求め、午後四時半閉廷した判決日は追つて指定される筈である

空中撮影の
國內地圖を製作 滿洲航空會社の企

滿洲航空株式會社では滿洲國內定期航空の充實と新航路の開拓に大童となつてゐるが廣漠千里の處女空開拓に必要なる現在使用中の地圖も粗漏で種々不便を感じてゐる矢先き軍部の委囑で機上撮影に依る精密な國內地圖を作製する事にかゝる手筈になつた、尙はこの種の事業の完成には數ケ年の年月と多大の費用及び人員を必要とする點に於て同會社創立以來の劃機的大事業として軍部は勿論各方面より多大の關心を拂はれてゐる

になり、既にドイツに註文中の機上寫眞機其他必要な器具も十一月には到着するので同會社所屬の旅客機一臺或は二臺を專用に十二月若しくは來年早々主要都市より漸次撮影

神宮競技出場選手赴日

〔大連廿三日發國通〕神宮競技に出場の滿洲國代表選手男子四名女子一名は監督村上國平、宮畑虎彥の兩氏に引率され廿三日出帆の「はるびん丸」で出發した

拾ひ物の便り
お心當りはありませんか

▲九日午前十時新京署前路上子供用三輪車一台
▲同日午後四時三十分西廣場小學校前朝鮮銀行一圓券一枚
▲八日午前九時三十分客馬車上に遺留白ペンキ一罐
▲十二日午前八時日本橋通二八番地先黒皮財布一個在中朝鮮銀行一圓券三枚十錢白銅貨二枚
▲八日午後三時新京大和ホテル前布呂敷包一個在中書類若干
▲十五日午前八時十分東支線ホーム拳銃彈丸五個
▲十四日午前八時三十分錦町一丁目路上北滿水災彩票十九枚
▲十三日午後十一時日本橋通十四番地先路上自轉車中古一台
▲十七日午後零時三十分入船町二丁目十三番地鰐革製灰色小型蟇口一個、在中朝鮮銀行五圓券一枚、一圓券二枚、同五十錢一枚、同十錢二枚、合計七圓七十錢
▲十七日午後八時馬車上に遺留布呂敷包一個洋服見本帳
▲十八日客馬車上布呂敷包一個在中煙草（スピヤ五、ホマレ八、ビクトリヤ三）
▲十一日午前二時三十分新京衛戍病院前小供用自轉車一台
▲二十日午後三時南廣場布呂敷包一個在中中古長靴一足
縞中古ワイシャツ
▲十八日午後十時日出町八町目二番地先黒牛（牡）一頭
▲十八日午後五時郵便局窓口二ツ折革製小型財布一個在中八十錢
▲二十日午後七時三十分陸軍官舍附近馬車上に遺留毛布一枚、銘仙着物二枚、毛糸首巻一枚、洗面道具一包

陸軍特別大演習
けさ拂曉を期して愈よ火蓋切る
畏し、南越に飜る錦旗

（福井廿三日發國通）南越の野に畏も錦旗飜る陸軍特別大演習は廿四日拂曉を期し火蓋が切られるのだ、既に南北兩軍は前進準備を了へ戰機は廿三日夜に入つて全く熟し午後八時統監部より開戰命令が下つた、斯くて兩軍廿四日午前七時卅分を期し行動を開始し廿四日午後一時頃には福井澤附近を目標に兩軍主力の間に猛烈な遭遇戰展開されん

滿洲交代兵 晴れの壯途に
宇品へ向けて出發

（東京廿三日發國通）滿洲に交代兵として出征する第八第十四師團管下の秋田、盛岡、水戸、高崎、宇都宮各部隊〇〇〇名は廿三日午後品川通過晴れの壯途に一路宇品へ向け出發した

滿ソ兩國抗爭の坩堝
狂亂のルデー局長 尙ほ頻に策動
飽くまで冷靜な張副局長

（ハルビン廿二日發國通）北鐵管理局は今や滿ソ抗爭の坩堝にあるかの觀あり、狂亂の如きルデイ局長の行動は北鐵全線を攪亂しつつ止まる所を知らざる現狀であるが之れに對し管理局に於ける滿洲國側の

『總帥』

張明哲副局長は飽くまで冷靜に善處して所要なぐい押しつつ徐々に共同管理の實を擧げて居る、二十日管理局機務處第一段（プハト管區）副段長陳大銑は第二段（ハルビン管區）長に任命され從來ソ聯側が獨斷專行をほしいままにして居た鐵道輸送の運行機關たる沿線に於ける管理局機務處全段（プハト、ハルビン、ポクラ機務總工場の四段）はすべて滿洲國側職員が段長の席におさまり完全に滿洲國側の手に歸した譯である、併し乍ら

『老猾』

なるルデイ局長は今尙ほ策動の手をゆるめず、二日にあけず全線に向け「滿洲國側副局長の指令は一切服從の要なし」と電報し張副局長の命令妨害に腐心して居る有樣である、二十一日午后管理局に張副局長を訪ひ局內に於ける滿ソ抗爭の眞相をただしたき旨を傳へたところ張副局長は快よく記者を副局長室に招じ左の如く語つた

ソ聯側職員ユーダンを廿日附を以て解任し、後任に陳大銑を任命した事情は一見突飛の如く見られ易いがこれより先ユーダンを

『第一』

段長に任命したる際彼は赴任を欲せざ命令に服從しなかつた爲止むなく今回の擧に出でたので何等評駁的なものでない、ソ聯側は上はルデイ局長より下は一雇員に至るまで當方の任命したる王、田兩處長を認めない爲め毎木曜日に行れる管理局定例會議の如きも最近三回流會して居る始末である、今次の紛爭の原因はソ聯側が當方の要求する共同サインを認めず、しかも彼等の理由とするところは理事會第九十三號令に依れば共同サインなくとも

『指令』

は効力を生ずと言ふにあるが、右はウストマスキー時代の命令で現在は全く拘束力のない空文である當方は例へ脅威を患はずともソ聯側に對抗して行くつもりだ

街の日記

昨夜の火事 煙突不完全から

市內高砂町六丁目國際運輸株式會社苦力收容所から二十三日午後十一時から出火した、急報により新京消防隊が出動し消火に努め同二十五分鎭火した、原因は煙突の不完全と判明した

こゝも煙突から

二十四日午前十一時三十分市內曙町二丁目三十一番地松本靜三氏方湯殿から出火した直に消防隊が出動消火に努め大事にいたらず、天井一坪を燒き鎭火した、原因は煙突の不完全と判明した

婦人達の慰問報告 廿七日高女で

一ケ月に亙り熱河、北滿各地方の兵士慰問をなした新京兵士ホームの四夫人は來る二十七日午前十一時から新京高等女學校講堂に聯合婦人會員を招き兵士慰問報告をなすと

朝鮮水產試食會

海產物に惠まれぬ滿洲國へ朝鮮の海の幸を輸出するため目下新京に於て朝鮮水產物を宣傳の朝鮮水產會及同各道水產會は二十三日午後五時より官民多數を寶宴樓に招待し朝鮮魚介の試食會を開催した主催者側朝鮮水產會副會長吉田氏來賓側朝鮮總督府事務官堂本貞一氏の挨拶あつて味覺の會に移り朝鮮魚介の料理百態に滿腹せしめ午後八時過ぎ散會した

新京公學校 大隈校長出迎へ

新京公學校長大隈勘次郎氏は既報の通り二十五日午後一時五十五分着任するが同校では授業中であるため左の代表者を驛頭まで出迎へることとなつた

職員代表吉賀、川田、張會、重田（ボーイ二名帶同）兒童代表高級二學年全員

滿洲金物會社移轉

市內祝町一丁目滿洲金物會社ではかねてから永樂町一番地に新築工事中であつたがこの程落成し二十四日移轉、營業事務を開始した

居住消息

▲岡本茂義氏（高知縣人撞球業）三笠町一丁目廿四番地へ
▲中野新一郎氏（三重縣人陶器販賣）曙町二丁目十四番地信和洋行へ
▲末松吉次氏（東京府人官吏）間島から老松町十五番地へ
▲齊藤直友氏（島根縣人官吏）旅順から永樂町三丁目二十二番地へ
▲金親楢五郎氏（東京府人）柳樹河より吉野町三丁目記念館內へ
▲石川勉三氏（廣島縣人飲食店業）日本橋通り五十三番地へ
▲永出善七氏（福岡縣人）東二條通り四十三番地へ

轉居

▲西田佐市氏（福岡縣人）同上
▲迫満三氏（鹿兒島縣人機關士）新京陸軍官舍南側三宅幸三氏方へ
▲中村靖氏（群馬縣人請用處員）常磐町一丁目六番地渡邊氏方へ
▲百合野辰藏氏曙町一丁目十六番地から西公園外清水組驛東軍司令部官舍新築場へ
▲喜多孝一氏（印刷所代書人）大經路から東二條通り六十二番地へ
▲古賀七郎氏（運轉手）飛行場南三宅牧場から富士町三丁目十三朝日タクシー內へ
▲加藤廣治氏（新京建築助成株式會社員）高砂町二丁目高砂製材所から東二條通り廿十八番地肥長屋へ
▲渡邊伊氏東五條通の十六番地山形屋から中央通り二十三番地滿鮮ビル三十八號へ
▲菊地忠吾氏（航空會社員）關東軍飛行第一大隊第三中隊から大和通り四十二番地航空會社航空寮へ
▲垣本森一氏日本橋通三十八番地から曙町二丁目三十一番地へ
▲木村義見氏新京大林組關東軍官舍工事々務所から新京驛保線區事務所へ
▲平木榮氏（運轉手）永長路第一區渡邊氏方から富士町四丁目十番地へ
▲藤島司氏三笠町三丁目五ノ二番地から老松町二十番地吉川組へ
▲岩木廳三氏露月町十八ノ四番地から祝町一丁目郵便局官舍十五號ノ七へ

屋島丸は暴風雨の爲
海事協會聲明

（神戶廿三日發國通）廿日神戶須磨沖で起つた屋島丸遭難に關し廿三日當地海事協會は技術上の見地から、右遭難は暴風雨に基因するもので全く不可抗力的のものである旨の聲明を發表した

最初の拳鬪試合

（チチハル廿三日發國通）二十一、二兩日當地傳濟工廠に於てハルビンYMCA拳鬪倶樂部主催の拳鬪大會が擧行されたが當地に於ては最初の事なので盛況を極めた

九月中の屠殺頭數

九月中における新京屠殺場の屠殺頭數は千八百十一頭で內譯次の如し

牛 三〇六　犢 一五　馬 八九　豚 一三九九　合計一八一一

なほ昨年同月は

牛 二三四　犢 一一　馬 三三　羊 四九　豚 一四四九　合計一七七六　で今年九月は昨年九月より三十五頭增加である

飛行學校練習機墜落
同乘二名即死

（名古屋二十三日發國通）名古屋飛行學校教官二等飛行士增田長德氏は二十三日練習生の支那人吳君と練習機に同乘飛行練習中、同校飛行場外に墜落重傷を負ひ正午過ぎ兩名共腦震盪を起し絶命した

日滿慈善演藝大會 初日プロ決定
いよく來三十日開會

滿洲托兒所基金募集の日滿聯合慈善演藝大會はいよく切迫したので篤志出演者はそれぞれ下稽古に大多忙を極めてゐる次のプログラムは大會二日のうち初日三十日の分である

プログラム

初日（三十日）

一、「座宮」「打棍出箱」連香班福仙、「販馬計」「八角鼓」連香班二鳳

二、筑前琵琶「壇之浦」新富內眞鍋旭柴

三、箏曲「凱旋喇叭の曲」（箏）中島澄子師、大橋山子師、公山みどり孃、川井田加代子孃、藤本きよ子孃、吉家榮子孃、大橋左知子孃、（尺八）西田方山師、新宅柊山師、大橋雅博師、大本芳遙師、具通丸師山師、秋元蓬山師、松山千山師、中村孜山師、永田順山師、兒玉方道師、

四、イ小唄「楠公」千草連中、唄歌、千代香、三味線、岡安喜代秀師、三千代、照葉、里千代 小唄、正調博多、米山、山中節、唄、歌六、千代香、三味線、里千代、三千代、照葉

五、琵琶入童踊「一寸法師」「桃太郎」、法花山、泉旭春師、童踊、田中菊枝孃、福澤文子孃

六、長唄「桃太郎」「賤ノ山入」岡安連中、唄、喜代登幾師、同開花靜江、同艶子師、味線、喜代枝師、喜代八重師、喜代香師、花開萬彌

七、覇王別姫、消遙津、西群仙、銀子、「探母」西群仙、雲樵、銀子、今唱玉堂春

八、都山流尺八、本曲「夕月」一郎、西田方山師、中村孜山師、大橋雅博師、永田順山師、二郎、新宅柊山師、大本芳遙師、兒玉方道師、三郎、松山千山師、具通丸師山師、秋元蓬山師

九、義太夫「壺坂靈驗記、澤市內之段」越登、三味線、鶴澤六三師

十、義太夫「千本櫻鮓屋の段」會我の家、相生、三味線、鶴澤六三師

十一、長唄「供奴」彌生連中、立方、蝶々、唄、君香、笑香、清香、信香、梅香、三味線、松吉、秀香、雪香、峰香、百々香

十二、東京音頭其他、嬉野連中、小萬、八千代子、高代桃太郎、菊彌、染千代、光丸、市丸、ほたん、おし津一子、米吉、小千代、メ勇メ千代、かせん、玉千代、咲丸、正菊

十三、常磐津「花暦色所八景」開花連中、立方、千玉唄、色子、若次、琴松、一松、ひさ子、三味線、千太郎、萬彌、豐作、千惠丸、豐年

慶應應援團が 早大除名提議
早慶紛爭愈よ擴大

（東京二十三日發國通）早大應援團の態度に憤慨した慶應應援團は二十三日午前九時半野球部と協議した結果早大の除名を正式にリーグ當局に提議することになつた

明、立、法 調停に起つ

（東京二十三日發國通）早慶應援團紛擾問題は重大化する虞れあり神宮球場の戰友たる明、立、法三校の應援團は調停に起つに決し二十三日午後六時から法政大學に代表會議を開き早慶兩應援團に代表派遣方を求めたところ早大からは調停を受けるか否かは返事は出來ないが代表は送ると回答あり慶應からは代表の派遣を謝絶し來つた

歌扇と質屋

富士町にタチバナと呼ぶ青樓あり……てな文句が本紙の廣告欄に載つてゐる、その文句をまねるさ、嬉野に歌扇さよぶ歌妓あり……髮黑く膚白しなんてどうもあんまり胡張りすぎるからやめやう、これがその歌扇姐さんであります、東京ツ子だろうです

×

昔の長春と違つて現在の新京の花街は三百にあまる多人數になつたので、なかく名まへなんかおぼへてゐられぬ、

ある夜の歌扇クン、紫紺地に白く源氏五十四帖香の圖を染めぬいた衣裳を着てゐた、そこで記憶術の一方法さして香の圖を頭に入れさいたが後でかんじんの名を思ひ出せなかつた

今度は方法を替へ、質屋さいふことを頭に置いてカセンさいふ名を記憶した、質屋さいふ奴なかく～こちらの要求する通り貸さない、これだけ融通してくれたまへと云つてもイヤさうはカセンさことわります、で、カセンー歌扇、ごうです、うまい記憶術でせう

×

この妓、元藝酒家にゐてやめて、それから暫くして彌生に現はれた、藝酒家時代には富菊さ云つた妓によく似てゐると皆云ひます、情熱にかゞやく瞳のもちぬしです、月末の慈善演藝大會には嬉野組東京音頭のメンバーの中に名がみへて居ります

金融
確實信用 低利貸 俸給者特に
歡迎
新京入船町二丁目廿三
電四七九六番
三光社

けふの銀相場

鈔票對金票	一一〇・一〇
現大洋對金票	一〇四・三五
國幣對金票	一〇四・三五
現大洋對鈔票	九四・六〇

知識眼科醫院
新京三笠町四丁目二六

福引大賣出し
是非一度御立寄下さいきつと馬車賃は損を致しません
オーバ 洋服 防寒靴 防寒帽 防寒服 製（日本製品 ハルビン製品）
大陳列
▲御買上一圓毎に福引券一本呈上
尚御買上廿錢毎に福引券十枚呈上
一等 白米 一俵 三本
二等 醬油 一樽 五本
三等 炭 一俵 十本
四等 靴下タオル絹ハンカチ御盆等 百本
五等 石鹼ハンカチ、チリ紙雜記帳等 百五十本
以下空籤なし
期日 自十月二十五日 至十月三十一日 午前九時より夜拾時まで
祝町百貨大廉賣所
太子堂隣金剛寺境內

御披露
ふじ町に
『橘』と呼ぶ
青樓あり
優しき女性の
もてなしこそ……
君の心に
いつまでも……
藝妓 靜香 久丸 雛鶴 春子 八重子 戀香 富子 玉子
君のおこしを待つたちばなへ厚き情けをまつ乙女
橘
キヤピタルダンスホール前
電長二四七八番

新築貸家下宿豫約受附
一、場所 新京花園隣（市中ニ近ク極メテ閑靜ノ地）
一、貸家 三十二戶 下宿 十八室 庭園特ニ廣シ
●詳細ハ左記ヘ御問合セヲ乞フ御案內致シマス●
滿洲拓殖公司內
興運莊假事務所
日本橋局前 電話二一三〇番

慶安異聞 艶魔地獄

（上演・映畫化）（禁）

玉水三郎　長谷川小信（畫）

（七十四）

町奉行招待（一）

「謀叛人の殘黨といふ名で、青山主膳が大淀のお八重と、小島三平、一子十松の三人を告訴しやうと決したが、其機會を捉へねばならぬ。

突然思ひ出したやうに、町奉行所へ申出るのも妙、又話の序に言出したのでは、重みがないので、如何なる手段に出やうかに腐心してゐた。

相川忠太夫の後任として、新に用人とした下役、井倉源太左衛門を呼んで、

「時に用人、其方の申して呉れた通り、相川忠太夫を殺害されたる復讐として、彼等三名の者を、町奉行の手に召捕せ、極刑に處せしめんと存ずるが、奉行は當時酒井因幡守であるな」

「左様にございます」

「彼とは餘り昵懇でないに依つて訴へ出るに一寸機會がない」

「いかさま、御道理に存じます。私も此儀に就きましては、一旦とくと存じ居りまするが、左様ならば殿様遊ばしては如何でござりませう。因幡守様と懇意なお方を聞き出し、其お方の紹介を以て、御面會遊ばしまして、親しくお話へになりましては……」

「オ、それが可からう、迂闊に申出して因幡守が、オイソレと召捕つて呉れぬと困る……では早速取調べて見る事に致さう」

水野十郎左衛門、加賀爪甚十郎、松平紋太郎などに聞き合はせると、幸ひにして加賀爪甚十郎が、酒井因幡守とは槍術の師が一つだといふので、可成り心易い仲だといふ。

そこで若[illegible]んで、直ぐ[illegible]因幡守との[illegible]した。

甚十郎は因幡守を訪問して、アツサリ話した。

「さて因幡守殿、手前共白柄組の中にて、最も面白い人物は、如何[illegible]うか」

縁ひの青山主膳だ。以前は貴殿と同様町奉行も勤めた人物。暴れ物で義侠に富み、眞に豪傑肌の男。何と一度御對面あつては如何。役目も同じであつた所から、又お會ひになつたら、話になる話もないではあるまいと存ずる」

因幡守も異議はなく、

「イヤ青山氏の事は、豫て聞き及ぶ所で、手前も一度拜顏致したく思ふ」

「然らば御同道下さらんか、青山も當今無役で遊んで居る。定めし喜ぶ事でもあらう」

容易に話は極まつた。公用の隙な折、加賀爪同道で主膳訪問といふ約束は出來た。

其年の夏、一夕納涼の意味で、番町の青山邸は泉水に手入れして緋鯉、眞鯉を多く放ち、其上に水亭を作つて、涼風吹き拔きの縁臺。そして泉水には、小船を浮べて置く。數寄の青山主膳としては、頗る整つた趣向。

それも其筈、新に用人となつた井倉源太左衛門が、大手柄を賞められやうとの野心からの意匠であつた。

其日は夕涼みにといふので、加賀爪甚十郎は酒井因幡守を連れて忍び姿でやつて來た。

町奉行といふだけに、無紋絽の羽織に日傘、藍色綸に茶柄の大小を帯し、白扇を開いて靜かに玄關へ差蒐つた。

珍客といふので、出迎へには用人源太左衛門と、腰元梅野の兩人。鄭重に一禮して奥の客座へ案内する。

茶煙草盆が出ると、青山主膳立出で、初對面の挨拶があつた。

其座へ用人が來て、

「甚だ失禮にはございまするが、大暑の折柄、風呂に御一浴を願ひまして、泉水亭へ御案内致したう心得まする。如何にございませうか」

舊九月七日　水曜　甲子
九月廿五日　先負
七日　滿
日日　箕宿

●一白の人　猛威を振はんより溫情を以て事に當るが吉　乙さ丙さ辛が吉
●二黑の人　新規に事を起せば過ちあるも常業は吉なり　庚さ辛さ壬が吉
●三碧の人　日和は變り易く船出の危險なる如き凶惡日　丙さ申さ寅が吉
●四綠の人　家業の不振を盛り返さんとして更に困窮す　申さ亥さ寅が吉
●五黃の人　甘言を却けて自己の信念に向ふが勝利の日　庚さ酉さ辛が吉
●六白の人　楫なき舟の如く進退自由ならず危險迫る日　戊さ亥さ癸が吉
●七赤の人　事々に危險を免れて終に安泰を保つべき日　丙さ丁さ庚が吉
●八白の人　運氣さ根氣さを兩手に覇して成功する吉日　庚さ壬さ癸が吉
●九紫の人　災害内に潛み凶禍外に待つが如き不安の日　辰さ庚さ壬か吉

大阪商船出帆

門司、神戶（大阪）行
×三等船客設備船（午前十時大連出帆）

香港丸	十月廿五日
うすりい丸	十月廿七日
ばいかる丸	十月廿九日
×しあとる丸	十月三十日
亞米利加丸	十月卅一日
うらる丸	十一月一日
はるびん丸	十一月三日
たこま丸	十一月四日

●切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビユーロー案內所
一船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引）（通用期間二ケ月）
一大連、門司、神戶間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三二六番

滿洲銀行

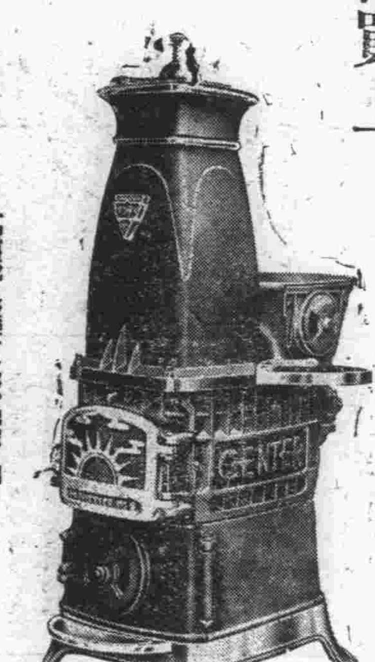
劃期的八年新型
センターストーブ

關東軍 蒙本新型多數御買上

最高權威ノ帝國發明表彰ヲ受ク
帝國發明協會ニ於テ本年帝國發明表彰ニ際シ、斯界中獨リ本センターストーブノミ表彰セラレ有功賞ヲ受ノ

石炭焚ストーブ中熱効率最高
國立燃料研究所ニ於テ本新型實物ニツキ一ケ月ニ亘リ「有煙炭ヲ使用」嚴密ナル試驗ノ結果、熱効率最優良而モ暖爐トシテ一番大切ナ輻射熱特ニ最大ナルヲ證明セラル

先づ新型錄高覽
一覽御裁ノ優美ナル事、構造ト理論ノ合致セル事及ビ暖房ノ價値ヲ認メラレ、御使用必ズ其効果、操作ノ簡易便利ナルコトヲ肯定セラル



大小五種

大衆向　鐵爐兼用型　大小二種

上揭大衆向ノ以外ニ高級炊事兼用型アリ

新型特長
一、一日一二回ノ給炭デヨイ
二、焚付ケ樂デ火廻リガ早イ
三、石炭半分デ而モ放熱數倍
四、溫濕度ノ調節ハ自由自在
五、無煙燃燒デ煙突掃除不要
六、クリンカーガ樂ニ除レル
七、クローム鍍金デ優美堅牢
八、兩工場デ大量生產頗廉價

滿洲國 總代理店 大倉商事株式會社
代理店 新京三笠町三丁目 仁和洋行 電話二五八二、三四七一番
販賣店
吉野町二丁目 トンボヤ洋服店
東五條通 安阪金物店
梅ケ枝町 關原商店
城內並大街 老天合百貨店
製造元 大阪、東京 山本最商店

耳鼻咽喉科專門
（入院隨時）
新京梅ケ枝町四丁目二番地（日本館前東三條通角）
公主堂 三井醫院
院長醫學博士 三井忠
募集（見習看護婦）
電話二一七〇三番

白米 ビール
石炭 松茂洋行
電話 二〇四二番 二五三七番 五五六二番

營業科目
土木建築 工事請負 設計製圖 施工監督 土地測量
滿洲國政府指定請負人
新京室町二丁目九番地
和成公司
店主 吉村元七郎
電話四七九〇番

診療科目
盲腸炎 痔疾 脫腸 骨疾患 淋巴腺炎 淋菌性諸疾患 梅毒性諸疾患 整形及一般外科
入院 隨意
大森醫院
梅ケ枝町十四番地
電話三四九三番

國都の魁
近代的嗜好にピッタリ合つた！
嶄新な生地と柄—豐富入荷！
冬服 オーバ の御用命は!!
洋服材料商 松田洋服店
電話二一四二番
新京三笠町三丁目

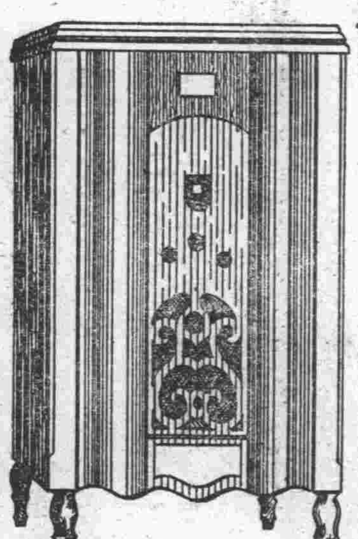
1934年型 滿電特撰 ベルエヤラヂオ受信機
特賣 宣傳

斷然皆様の……
御滿足を得るラヂオ！
賣り切れぬ內お早く御申込み下さい
7球 ￥165.00
6球 ￥150.00 交直兩用
5球 携帶用 ￥115.00
皆様の滿電 電話｛2093 2256｝番

キリンビール
キリンスタウト
代理店
新京日本橋通七二
海陸物產 和洋酒罐詰 燐寸雜貨 卸問屋
(フ) 福田支店
電話四二九八〇番
本店 安東縣
支店 奉天、新義州

滿洲國軍政部發行地圖
五萬分ノ一 一部國幣 十五錢
十萬分ノ一 同 十五錢
五十萬分ノ一 同 二十錢
其他地圖各種
寬城子南嶺戰正史 護國の楯（特價金一圓）
全ヱハガキ寫眞帖
元賣捌店 新京吉野町二丁目廿四
森野商店
電話二一五一番

テレヴィアン
高級受信機 電氣蓄音機



電氣の店
合資會社 和登洋行
新京日本橋通 電話二〇四〇番

新京日日新聞

洋服は定評ある
井上洋服店
室町小學校前 電話三七六四番

日印會商漸く核心に

抽象論を離れ具体的問題へ

割當と買付の數量で第三次私的會談

〔ニューデリー廿三日發國通〕關稅引下げ綿布割當量の決定並に割當量と印棉買付量關聯の三點を固執する印度側提案に對する日本政府の詳細な『訓令』は二十二日午後日本代表部に到着したので澤田首席代表は二十三日午前十一時よりボーア長官と第三次私的交渉を行ひ政府の回訓に基き印度側が更に數量の點に於て讓歩し綿布割當量を增加し印棉買付量を引下げるなら兩者を比例的に關聯せしめる事に原則的に同意する用意ある旨を言明し割當量並に買付の數量を緩和せん事を求めた、これに對しボーア代表は日本政府の回答に滿足の意を表明し『詳細』の點に就ては閣議に諮る必要あるを以て二十三日午後閣議を開いて決定の上明二十四日回答する旨約し正午過ぎ本日の會談を終つた、斯くて問題は愈々抽象論を離れ綿布輸入割當量並に印棉買付け量の決定を中心とする具体的核心に觸れて來た

日本側から具体的の回答

印度政廳の對策に

〔ニューデリー廿三日發國通〕日本代表部は廿三日印度政廳の對策に對し次の如く回答した

一、綿製品輸入と印棉買付とは關聯せる事を原則として承認する

二、日本綿製品に對する關稅は五割乃至五割二分五厘

三、輸入割當量は五億七千八百萬平方碼を要求する

強硬意見の民間側の態度

結局政府に合流?

〔大阪廿四日發國通〕紡績聯合會並びに輸出綿絲布同業會では廿三日午後聯合特別委員會を開催し、日印會商問題に關し外務、商工兩省と打合せを了し歸阪した委員より詳細報告を『聽取』すると共に今後の對策に就き前後四時間半に亘り愼重協議の結果、阿部委員長から關稅率及び綿布の輸入割當に就き印度側より我方の滿足すべき提案あるまで印棉問題に絕對觸れざるやう在印倉田主席代表宛訓電を發することに決した旨報告した、尚我政府としては印度側の固執する棉花綿布の相關關係は我方より讓歩し、既に澤田政府代表宛回訓濟みなるに對し民間側は飽迄棉花綿布の相關關係を容認せずとして讓らない時は我政府側民間側の間に『歩調』の一致を缺く事になり印度側に乘ぜられる結果となり、斯くては折角我方に好轉しつつある事態を極度に惡化せしむる事を考慮に入れ民間側の強硬意見貫徹に努力はするもこれが爲政府代表との間に衝突を來し失敗を招く事なき樣合せて嚴訓を發した、右により大勢の赴く處當業者側としても結局政府の對策方針に合流する外なきものと觀られるに至つた

尚安心ならぬ

適用方法の如何で本邦品に大影響

〔ニューデリー廿三日發國通〕我代表部では印度に於る雜貨輸入の實情を知る必要から三井ボンベイ支店長中井高一氏に來訪を求め中井氏は『印度側は大体我要求を諒解せるものの樣で他國との差別無き樣從價稅を全部從量稅にする事及び產業保障法を適用せぬ樣にする意向の由であるが更に傳へられる所によれば印度側の業者代表の意向は先日印度政府に對し從量稅に改めるには先づ日下の協會の低落を考慮し日本品が印度に輸入される時は日本の品が有してゐた地位値段なら差支へないから是非その程度のものとなる樣にして欲しい』と建言したと云ふ事である、若しこれが事實なら從量稅の適用方法及び程度により本邦品は尠からぬ影響を受くべく實際の會議で印度側がどんな態度を示すか安心出來ぬ所である

佛內閣總辭職

〔パリ廿四日發國通〕ダ內閣は三百二十九對二百四十一で信任投票に敗れ直ちに總辭職した

朝日通派出所管內の『東部衞生組合』(下)

關係地域を八班に分つ 組合規則內容成る

第十條　班長は組合長の旨を承け所屬班內一切の事務を處理す

第十一條　委員は役員會に參與し及其の所屬班長の事務を補助す

第十二條　役員の任期は選任の時より二ケ年とす但し補缺役員の任期は前任者の殘期間とす

第十三條　本組合の重要事項は役員會にて之を決す

第十四條　役員會は組合長會計及委員を以て組織す

第十五條　役員會は組合長に於て其の必要ありと認むるとき及他の役員十名以上の請求ありたるとき組合長之を召集す

第十六條　役員會は役員の二分之一以上出席あるにあらざれば決議をなすことを得ず

役員會は組合長之を司會す

役員は役員に限り委任して決議に加はることを得役員會の決議は出席役員の過半數を以てす但可否同數なるときは司會者之を決す

第十七條　定期總會は毎年一月臨時總會は必要に應じ之を召集す

第十八條　組合規則の變更並に役員の選任及改任其他重要なる事項の決定は總會に於て之を爲す

第十九條　總會は組合長之を召集す

第二十條　總會は組合長之を司會す

第二十一條　總會の決議は出席組合員の過半數を以て之を爲す

但し可否同數なるときは司會者之を決す

第二十二條　定時總會には組合長は組合事務の經過及狀況を報告することを要すし會計係は會計報告をなすべし

第二十三條　組合員は毎月組合費金十錢を負擔するものとす

第二十四條　役員は何時にても組合長及會計係に付其事務の調査を爲すことを得

第二十五條　本組合に顧問及相談役若干名を置く

顧問は本組合を指導し相談役は本組合の相談に應ずるものとす

顧問は警察署長、地方事務所長、滿鐵醫院長相談役は地方係長、警察衞生主任、消防隊長、首都警察署長、衛務會長、細菌檢查所長

北支の安定は

黃、何兩氏の努力に

―柴山中佐、奉天で語る―

〔奉天廿四日發國通〕北平公使館附武官柴山中佐は關東軍司令部と要務打合せの爲廿三日午後三時五十分北平より飛行機で來奉したが廿四日午後三時「ハト」で新京に向ふ豫定である、同中佐は北支の情況に就き左の如く語つた

北支は黃郛、何應欽の努力に依つて着々整頓され、舊東北軍も次第に整理されて居るので此調子で行けば北支治安維持及び北支政權の安定は期待出來る、殆んど空拳で北平に望んだ黃、何兩氏が半年餘でこの成績を擧げたのは一面兩氏が內政的に努力したにも依るが常に日支關係を大局より考へ之に善處したからだと思ふ

債權者代表滿洲國へ謝意

關係者たちの喜び

滿洲國は建國早々にも拘らず積欠舊債委員會を設け舊政權時代の諸外國に對する債務を繼承し合法的解決策を確立し逐次償還しつつある一事は關係各國に對し極めて良好なる印象を與へつつあるが、右に關し英國駐奉天總領事代理タラーク氏は十月十八日附で債權者を代表し大橋外交部次長に書簡を送り深甚なる謝意を表して來た

司法部總務司長更迭

國務院議で決定

二十三日午後二時よりの國務院會議通過の人事任命は左の通りである

國務院總務廳理事官 宮川豐治
免秘書官兼人事處長
國務院總務廳秘書官
兼法制局參事官

任總務廳理事官 神尾春
同秘書處長ヲ命ス
(簡任二等)

任司法部理事官 古田正武
司法部總務司長ヲ命ス
(簡任一等)

司法部理事官 阿比留乾二
依願辭職ヲ許可ス

中央觀象台長ヲ命ス 後藤一郎
(簡任二等)

いづれも近日發令の筈

石油合同の促進方を陳情

三社の意見は一致

〔東京二十四日發國通〕液體燃料國策樹立の問題は過般來政府民間相呼應してその具體的實現の急務を痛感し立案を急ぎつつあつたが民間業者側では今回の松方露油輸入を契機として石油協定六社中英米油對露油の板挾みとなつて最も窮境に在る國產石油三社たる日本石油、三菱石油、小倉石油の各社は果然合同に對する意見の一致を見るに至つたので右三社代表は二十三日午後中島商相を訪ひ三社合同並に將來三社を中心とする石油大合同の促進方について具陳する處あつたが之に對し中島商相が三社側の要望を容れ何の程度迄合同問題に乘り出すか頗る注目されてゐる

外國船會社早くも北鮮へ

京圖線開通で着眼

〔大連廿四日發國通〕ピー、オー、ブルーファンネル、ダラー、ダレーラライン等英米和三國系の約十三汽船會社の代理店を營んで居る『百利』洋行は從來ウラジオより滿洲の特產物を歐米各國に輸送請負をしてゐたが、京圖線〇〇線〇〇線の完成によりウラジオ港の不振を見越し今回北鮮の雄基、羅津、清津の三個所に着目し、九月下旬店員を派遣して調査させた結果取敢ず清津に駐在員としてダブルユー、ハワード氏を常置せしめる事となりハワード氏は既に清津港に事務所を設置し、事務を執つて居る、然し新設鐵道營業後日尚淺く清津港の『設備』不完全にして大形汽船の荷役困難なる今日急速の特產物輸送實現は不可能であるが同店の駐在員派遣は北鮮進出諸會社のトップを切るものとして注目されて居る

第二回新規國債は來月早々發行

總額は大体二億五千萬圓程度

條件は前回と同じ

〔東京廿四日發國通〕十一月發行豫定の第二回新規國債の發行等については未だ土方日銀總裁より大藏當局への答申を見るに至らないが、同總裁の語る處によれば時行期日は案外早く來月早々となる模樣である、而してその條件に關しては公債市場の實勢より見る時は前回の三億圓に比し幾分修正を見るべきものと爲す向もあるが本年度發行豫定公債十億圓を一括し、全體として見るべきである、分割發行毎に條件を異にするが如きことは避けるとの從來の政府當局の態度より見て恐らく前回と同樣と觀られてゐる、尚發行總額は大體二億五千萬圓の豫定である

通商審議委員會

審議方針決定

〔東京廿四日發國通〕通商審議委員會第二回會合は東光次官、來栖通商局長兩氏協議の結果來月上旬開催することに決定、審議方法に就き近く來栖局長と井上通商第一課長、坂本第二課長、谷口大藏省關稅課長代理、黑田商工貿易課長の四幹事間に協議することとなつたが地域別、商品別、關稅通商協定の條約政策別に小委員會を設け細目的に研究討議をなすこととなつた

內蒙慰撫の黃紹雄一行

十一月南京發

〔上海二十四日發國通〕國民政府は今春五月關東軍の長城線外進擊により打擊を蒙り又最近は察哈爾省に蟠居して居た馮玉祥、宋哲元等が日滿聯合軍に徹底的に掃蕩されて以來多年漢民族軍閥の壓制下に呻吟を續けて來た內蒙古方面には此等に對する反感と、日に榮へ行く滿洲國に好意を寄せる者續出し、或は獨立運動に迄發展せんとする等形勢重大なるに鑑み、既報の如く今回南京政府は內政部長黃紹雄外數名を內蒙古に特派し察哈爾を巡視慰撫指導せしめる事に決定したが、黃紹雄一行は來る十一月廿日前後南京發蔣介石の下で打合せの上平漢線にて北平經由蒙古に入る筈である

撫寧の匪團

頑强に抵抗す

討伐隊は之を包圍

〔天津廿四日發國通〕昨廿三日來灤東地區討伐隊第一總隊寶希哲軍は既に撫寧に迫り現在撫寧城包圍の狀態にあるが匪團も相當頑强に抵抗して居り目下のところ膠着狀態にある

滿鐵大倉庫を增築

〔大連廿四日發國通〕今春以來大連港の輸出入貨物は激增の一途を辿り埠頭に驛に支障を生ずるに至り、最に滿鐵は中止されて居る第四埠頭の復活工事を昭和九年度より繼續することに決定したが最近に至り輸入貨物の倉庫も狹隘を告げるに至つたので更に明年度に於て現在の八號倉庫の洗方に工費八十萬圓を投じて輸入倉庫を增築することに決定した

中銀紙幣發行高

滿洲中央銀行紙幣並鑄幣發行毎週平均額表(自大同二年十月六日 至同二年十月十二日)

發行額	一〇八、三五五	一四四、三六八
準備	六七、七六五	六九七、四七七
保證	四〇、五九〇	四四六、六一
鑄幣發行額	五三四	九三六、四四二

ドリヴィエ氏歸京

ハルビン副總領事に對し日佛對滿事業公司の內容に就き諒解を求める爲赴哈中の經濟發展協會代表アンドレ、ドリヴィエ氏は廿四日午前十一時飛行機で新京に歸還ヤマトホテルに入つた

ペスト防疫班出發

乾安に於けるペスト防疫の爲吉林省公署より派遣せられたる防疫班長余貽個氏以下八名は二十四日新京を出發乾安に向つたが一行は防疫醫鄭志緒、同何家驥、防疫員溫廣惠、鈴木吉太郎、島武平、茂木武雄、田代留之亟の諸氏である

人事往來

坂谷總務廳次長　黑龍江省公署並縣參事官會議出席の爲二十三日午後七時發チチハルに出張したが歸京は二十七、八日頃の豫定

天氣と氣溫

けふの天氣西の風晴　氣溫最高八度最低三度

今冬の斯界を飾る
これぞ最高の品質
最新の型!

新案特許 最新式
エヤーストーブ
三二號
東京工業大學教授淺川博士
國立燃料研究所 黑川技師
推選

カタログ進呈

ストーブ界の王座を占めて
聲價いよいよ高じ!!

歴史は語る
愃六ストーブ
一〇〇六番
一〇〇八番
一〇一〇番

カタログ進呈

新京代理店
三笠町 電話二二四〇番 西脇洋行
日本橋通 電話二六四一 三八五四番 船越商會
日本橋通 電話二一三九 四七四一番 科野洋行
東一條通 電話二九二五 一九六七番 天野商店

白系を裝ひ大連で わが軍の武器調査
不可解極まる多數の露人 當局嚴重に監視

（大連廿四日發國通）最近日ソ關係の尖銳化が頻りに傳へられ相當國民の神經を刺戟してゐる折柄、大連に於けるソ聯當局の活躍が露骨となり憲兵隊、大連署等內偵の步を進めてゐる、問題はソ聯ゲ、ペ、ウに屬する多數の露人が白系を裝つて堂々來連し
一、日本官憲の白系操縱法
二、大連港に陸揚げされる日本軍の武器軍需品の種類數量
等の調査に從事してゐることは確實に判明してゐるので當局ではこれ等の行動を監視中である

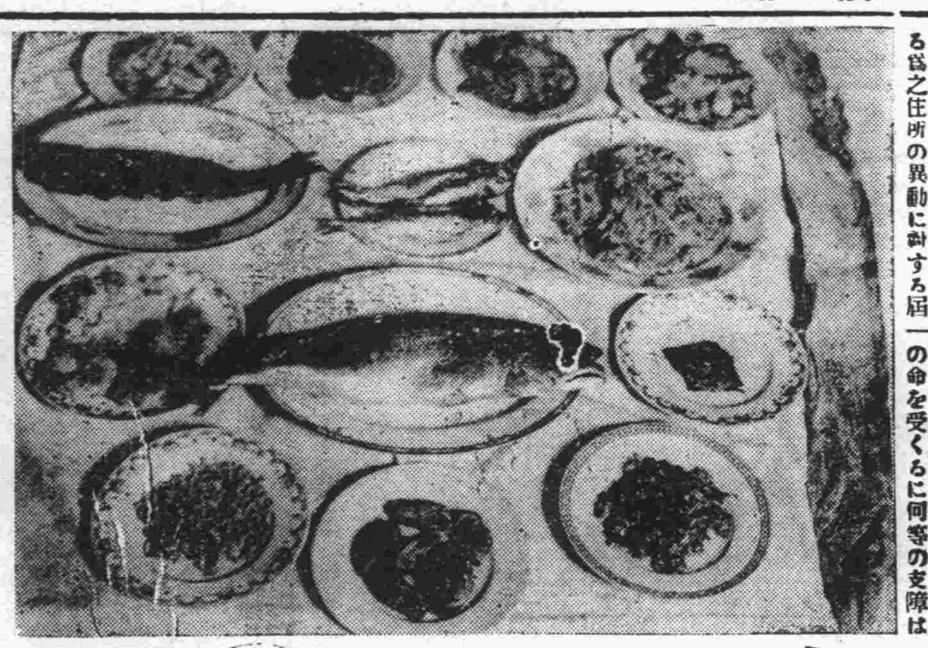
軍籍だけで 身柄が知れぬ干城
在郷軍人の住所異動頻々で 大汗をかく兵事係

新京警察署管內に在留する在郷軍人の數は四千を下らず之を事變前に比較すれば約四倍の人員となつたわけであるが、關東軍の統轄下（關東州及滿洲國）に在留する在郷軍人の身分は『兵役』關係に於て本籍地に在ると同樣に取扱はるゝのであるが之住所の異動に對する屆出は內地に於ける戸籍法に示さるゝものと同樣の重要性を有する關係から新京署兵事係では緊要欠くべからざる屆に關し懇切丁寧に說示した印刷物を配布し初めて在留するものの爲めには唯一の指針となつてゐる、之を勵行しさへすれば一朝有事の際でも、勤務演習、簡閲點呼に於ても軍衙の命を受くるに何等の支障はないのであるが環境乃至生活の狀況に支障あるものか之が『履行』の狀況は其の成績頗る不良であると、兵事係員の熱心なる努力も、警察官の戸口調査に際する親切なる慫慂も未だ十分なる成果を擧げ得ず總員の五分つまり二百人位は籍こそあれ身柄は何れに在るや判明せず、之が處理に係員一名がかゝりきりの有樣である

『誠に遺憾至極』 新京署兵事係主任の 三橋さん歎く

右につき新京署三橋兵事主任は語る

滿洲國の首都、關東軍司令部移駐によりまして約一ケ年半に約三千人一日平均約六名宛增加しました關係上係員も增員配置していただきましたが、獨て私一人でありますし、徵發關係事務の爲め、澁滯してゐたものですから遂に『本年』度簡閲點呼に際しては從來に數倍するの事故者を出してしまひました一々具体的數字を申上げることは憚りますが、從來の事故者は未だ教育を受けない、第一補充兵「舊二單に補充兵」に多かつたのでありますが本年は全然反對の現象で、既教育所謂豫後備のものに多かつたのであります、一旦嚴なる軍隊教育を受けたるものにして如斯は洵に遺憾に存じます、翻つて兵役義務者の精神的形体的負擔の大なるを想ふさき直に以て法の裁斷を仰ぐことは當事者として忍びません、不履行者の內的方面を鮮かに調査します事情止むを得ない『程度』のものも多いことですから事者としては極力之を善良なる狀態に導く爲め關係官公衙は勿論、在郷軍人分會等に緊密なる連絡協調を保ち只管に事故者の皆無を冀ふ次第でありますので、一般社會に於ても兵役義務尊重の精神を彌が上にも普及徹底せしむる意味合に於て違反遲怠の事象を剔決すべく何分の御援助を願ひたい



新京へ進出の朝鮮水產 宣傳卽賣會に出陣のいろ〱

二十四日から三笠町の輸入組合內で開催された朝鮮水產會主催の宣傳卽賣會に出陣の朝鮮海產物　寫眞は上段左からサザエ、大エビ、サバ、アワビ、中段グチ、イワシ、フカヒレ、下段生剝エビ、サバ、タチ、小エビ、アサリ、大刀魚等

皇軍慰問日記……(二)
新京兵士ホームから

四平街を過ぎたころ、西の空は眞紅に彩られて居た、赤い夕陽と言へばもう滿洲と言ふ言葉が想起される、崇高な陽光が大地を照らして居るその空の紅にもまして、日露の役以來、この大地に塗られた尊い將兵の血潮はどうだらう

だん〱御闇が襲つて太陽は餘光を殘して全く沈まれた、沿路ばたの所々に獨立守備隊の兵隊さんのさゝやかな戰死墓標が見えだす、戰寒肌をさす

夜半、兇悍な匪賊の襲撃を受けて衆寡敵せず身を以てこの鐵路を守つて護國の鬼となられたのだ、この樣な所にあつたのではお詣り申上げる方もないだらう、唯何處も旅行をなさる人が聞き知つてわづかに頭をさげられる位のものだらう

こう思ひ及ぶともう泪が先だつて居た、皆泪の顏を見合せて「お氣の毒ですね」とつぶやく

まだ心殘つてかなから首を出して遠く離れ去る墓標を見出さうとしたけれど不可能だつた

御慰問の計畫、道順の打合せをして居る內にもうとつぷり暮れて窓外の景色は所々に灯を見るばかりだつた、專務車掌さんが色々と面倒見て下さる、たすきをかけた我々の姿に支那人は異樣に思つてか猜疑の眼を放つて居る、この連中も滿洲國の創建以來軍閥の苛斂誅求から開放されてこの汽車旅行にも何の惡もなけに安らかに談笑したり夢路を辿つたりして居る、彼等の事變前の我等に對する眼の色とこの頃の色との違ひはどうだらう、何處かに親しみの深さがあらわれて居る、これも皆

皇軍の勇敢なるお働の賜だ、この人達の代りにもお禮を申上げねばならない

時計はもう十時を十四五分廻わつた、もう直ぐ奉天だ、荷物の整理、身の裝を直して居ると車のきしりと共に列車は長い奉天驛のホームに滑り込んだ

奉天々々、一時に車內の人達は立つて降りる支度をした、ホームには澤山、兵士ホームの方々や婦人會の方々が居らつしやる、旗を振つて我々を待つて居て下さつた、直ぐ兵隊さんの橋本さんが寄り添つて、御苦勞さん、と勞をねぎらつて下さつた、思ひもよらずあちこちに久闊の御挨拶を交わして居る

皆さんに圍まれて御一緒に灯の多い奉天の夜の街に呼吸をした、そして驛前の兵士ホームに入る

流石は御熱心な方々の多いホーム內は設備もよく調へられて居る、私達のホームも一日も早く調へて兵隊さんに充分滿足して頂きたい

遼陽電信隊三十名ばかり居らつしやつたので直ぐ御一緒に寫眞を撮つた、皆さんとても元氣意氣衝天だ、御風呂を浴びて御心盡しの夕飯をいただいて後いよ〱橋本さんを中心に旅行計畫にかゝつた寢についたのは午後十一時過ぎ

なんと、これは〱 毎日火事騷ぎ
原因は煙突の不始末から お互に注意しやう

愈よ火災期に入り、新京附屬地は毎日火事騷ぎ……廿四日午後零時三十分ごろ市內三笠町古澤爲五郎氏夫人が火氣の近くで揮發油を扱つてゐる際突然發火し障子、蒲團に引火したが直に消防隊がかけつけたゝめ大事にいたらず鎭火した、なほ新京消防隊の調査によると本月に入り出火十二回二日に一回の割合をなしてゐる、これ等の出火原因はいづれも煙突竈の不完全によるものが一番多いためでこのさい一般家庭では特に注意が肝要である

工場の屆出は早く 手落ない樣に

南滿洲鐵道附屬地內に於て五人以上の職工を使用する設備を有するもの又は常時五人以上の職工を使用する工場の工業主は開業、休業又は廢業したるとき事由を生じたる日から十日以內に所轄警察署長に屆出ねばならぬ、是が關係法規は昭和四年四月十二日法律第五十三號に依り公布の資源調査法、同年十一月二十日勅令第三百廿九號に依る資源調査令、同年十二月十四日關東廳令第四十七號に依り制定の關東州及南滿洲鐵道附屬地資源調査規則である、本業務は各署兵事係の管掌する處であるから附屬地內に工場を營まんとする場合は先づ兵事係に出頭の上趣旨、手續き其他に手落ちのないやうにするがよい

消防隊自慢の 最新式ポンプ
きのふ漸やく着く

新京消防隊でかねてから本社に申請中であつた消防自動車一台が廿四日新京に到着し地方事務所前で山內地方事務所長代理立會の下に實地試運轉を行つた結果卿筒としては申分がないが構造に不備の點が多いため再び本社に申請した同卿筒は國產品で最新式を誇り放水距離百五十尺、放水量は一分間に八石五斗で非常な勢をもつてゐる

十脚類の新博士

東大農學部助手廣屋献氏はこの度世界にも珍しい十脚甲殼類の研究によつて農學博士の學位を得た

曲者は建築場荒し 鄭總理も被害

二十三日午後十一時ごろ新京署中谷、呂兩刑事が日本橋通新京百貨店附近を密行中擧動不審の滿人男が徘徊してゐるを發見誰何すると件の男は一目散に城內に向け逃走したが兩刑事が追跡逮捕し取調べると河北省生れ住所不定張德發（二五）で本年六月ごろ市內に潜伏し建築場を專門に大工道具を窃取し古物商に賣却してゐたもので自白八件に達してゐるがその他去る四日午後八時ごろ商埠地七馬路國務院自動車々庫に侵入し鄭總理の常用自動車に敷いてあつた特製毛布並に羽蒲團を窃取したことが判明した、余罪多數にある見込である

モガの春賣り
各旅館を遍歩いて
これは滿洲娘の二人づれ

二十三日午後二時ごろ新京署員が市內支那宿を臨檢中日本橋通遼東棧、曙町大同旅舍にモダンな滿洲娘が宿泊し投宿客を相手によいサービスをしてゐるを發見取押へ取調べたところ彼女達は旅館を轉々とあさり相手を求め一回一圓五十錢以上で春を賣つてゐたものである遼東棧に宿泊のモダンガールは崔玉（二二）大同旅社は紅蓮（一八）と判明、同署では嚴重說諭した

御眞影奉遷 新築の室町校で

室町小學校では新校舍建築のためさきに御眞影を西廣場小學校御安置所に御安置してゐたがこの程新校舍も竣成し御安置所も立派なものが出來たのでいよ〱來る二十六日午前九時十分本校に奉遷申上げることゝなり當日は警察署からも署員をして御警衛なすはず

少女琴曲家 大橋左知子さん

來る三十日と三十一日長春座で開催する日滿大演藝會の初日プログラム中にある、箏曲「凱旋ラッパの曲」は琴が七人、尺八が十人の合奏であるが、その琴組の中での最年少者、大橋雅堂氏の嬢さん左知子さん

大正寺の追吊法要

今二十五日は曹洞宗大本山永平寺貫首故圓證妙修禪師北野元峰大和尚の初七日に相當するので同日午後二時から市內曙町曹洞宗大正寺にて追吊法要を嚴修する檀信徒多數參詣を希望する

パーマネント 頗る好評

新京ビル二階の美粧俱樂部では今度パーマネント部を新設し從來の外、最新型の美髮美粧を婦人連の希望通りに科學的に仕得る事となつた、パーマネントウエーブは現在新京では他所に無く同院川又女史獨得の技巧であり世のモガ連より頗る好評を博してゐる

紅葉の秋 ミス東洋の 來客奉仕

市內大和通の一角にネオンの異彩を誇るカフエーミス東洋は荒凉なる北滿の秋の無聊を慰めると共に遠く母國を去る三百里の新京より紅葉の秋の內地を彷彿たらしめるべく廿三日より三十一日迄紅葉狩の特別藝妓サービス週間として常連粋樣の御機嫌をうかゞふ事となつたホール全体の周圍に張り廻はした紅白の幕、頭上より首うなだれてゐる紅葉に尖端モガの女給連は島田にいてふ返しと思ひ〱の日本髮に粋な左褄で京洛藝妓を思はせる等こつた萬端の設備は紅葉の秋をしのばすに充分である

此上ない歡び
いよ〱近く日本へゆく 榮中銀總裁語る

滿洲國中央銀行總裁榮厚氏は二十五日より約一ケ月間の豫定をもつて訪日觀察の途にのぼるがこれについて二十四日記者團に對し左の如き挨拶をなした

滿洲中央銀行は創立以來各方面より多大の御後援を得まして極順調に進展しつゝあります、私はこれに對し衷心感謝の意を表すると共に先進國たる日本の風物に親しく接し諸般の御指導を受けたいと豫ねてより熱心に希望して居たのでありますが今日漸くこの念願を實現するの機會を得まして眞に欣快に堪えない次第であります時日が少いので到底滿足は得られまいと心配致しておりますが各方面をお訪ねし充分勉強したいと考へてゐます

防寒雜貨大賣出し 金剛寺境內で

金剛寺境內の祝町百貨大廉賣場では今二十五日より三十一日までを期し防寒服、防寒靴其の他季節もの商品雜貨を山と積み、福引景品附大賣出しをすることになつた、開催のあかつきには時節柄大好評を博すことであらう

滿鐵蹴球チーム 滿電に勝つ

このほど組織されたい新京滿鐵ラグビー蹴球チームでは去る十七日滿電チームと第一回の試合をなし五對三で勝つた

〔FW〕草嶋　重閣　今村　堀切　下村　川野　西村　季　細野　小沼　岸上　〔BH〕山本　林　嵜　〔BF〕光野　渡邊　下川　松崎　末長　村」〔BF〕友岡

▲祝町五丁目十四番地渡邊重遊氏長女耀子さん四日出生
▲祝町一丁目一番地安永友勝氏長女和代さん一日出生
▲吉野町二丁目五番地駿井勇氏長男一滿さん十三日出生
▲和泉町一丁目二番地久野［illegible］ヨさん二十一日午［illegible］

天下で名高い 東洋骨相學の泰斗 石龍子派 南嶽師來る

南嶽師觀相

貴方の人相骨相を調べて前途を開拓せよ人間の運命は三代の機運が必ず招る、貴方の顏や頭を觀て先天後天に於ける轉禍〔今は無料〕で福の道を講じ又事業の結び方が詳しく解る、何故妻の緣が薄いか、夫に不運か、戀愛と結婚の成否、家庭の冷かは去りて何日頃から悅び來るか骨相を調べて身の上百般の煩悶を解決に急げ明日は遲い今すぐ尋ねて貴方の身の上に譽れ芽花を開かせよ貴方の成功する適業、目的、相場、家相病氣等と身の上百般に亘つて豫言するソレ今が貴方の奮起時一度試して妙に當る神の祭!!!
▲明日 十月廿七日限り
鑑定時間 自朝八時 至夜八時
▲場所 吉野町五丁目 愛國旅館 電話二九四八番
（觀相一圓）

貸家
閑靜幽雅なる二階建 溫水煖房の設備あり 下宿屋、醫院、高級住宅に最適（賣りでもします） 姓名在社

給仕募集
市內に確實なる保証人を有する者
老松町二丁目五番地 大倉商事株式會社 新京出張員事務所

移轉廣告
今般左記の場所へ移轉仕り候間舊に倍し御引立の程御願申上候
移轉場所 西泉町三丁目四番地
新京市場株式會社
支配人 庶務 會計 席電話三〇五六番
販賣係 運搬係 席電話四九六一番
小賣市場 電話四九六二番

會席御料理
內地仕込みの腕揃ひの新妓
美妓十數名を加へました
美妓等の溢れる愛嬌とおちつきある御座敷は粋樣にきつと御滿足をおあたへ致します
御散策の折是非一度……
城內西五馬路
待月 電二四一九番

事務所移轉 電話番號變更 御通知
十月二十二日より左記の通り移轉及變更仕候
移轉先 新京老松町二丁目五番地
電話番號 三二六八番
右謹告仕り候也
大倉商事株式會社 新京出張所

今ぞ爽涼の秋
蓄音器に親しむ滿洲の初冬
多量荷着して居ります!!
新譜は他店より一週間早く發賣します
コロンビヤ手提蓄音器 ¥35……¥50……¥75……
コロンビヤテーブル用 ¥45……¥60……¥80……
ビクター手提蓄音器 ¥50……
ライラック蓄音器 ¥38……均一
マグナホニツク號蓄音器 ¥30……¥38……¥45……
イスズ手提蓄音器 ¥30……¥38……
夜の團欒に是非蓄音器を!
中古レコード高價買入れます
日本橋通 新京百貨店 電話三一六一番

よい菓子を安心して買へる店

氣まめに働く米國の學生達

日支事變以後の日本研究熱

姉崎博士歸朝談

東大教授姉崎正治氏は今夏シカゴで催された宗教大會及びバンフの太平洋會議に出席のため渡米してゐたが三日歸朝した、氏は語る

「バンフの太平洋會議とシカゴの宗教大會に出席、シカゴ、エール、ハーバート等の各大學や方々の圖書館を見て來ました、ちやうど夏休暇

＝學生の生活＝はよくわかりませんでしたが米國大學生の特色はよく働くことです丁度シカゴに博覧會がありましてここで學生達は人力車や乳母車に見物人をのせて回る一周りで十哩もありますかな「勞働は神聖なり」との氣持からでなく一定の勞賃は報酬としてキチンとうける、土木工事、ダムの工事などで學生が學費をかせいでゐるのが大變多いロツクフエラーの三男もバンフで一書記として働いてゐた、平生も食堂の皿洗ひをやるといふ風である、學生會館の如きも學生自身で作るといふ有樣である、その點日本の學生は非常に世い澤です、あちらで特に感ぜられた事は最近特に

＝日支事變の＝以後は日本研究熱が盛んな事です、勿論これは一般民衆の間ではなく——民衆は不景氣の問題に心を奪はれてゐるので—識者の間にですが盛んなものです

それは一面支那を研究する上において日本に優れた支那研究の者が多いといふせいもあるのでせうが、ロングレスライブラリーにも相當和書を備えて居り、エール大學の圖書館における和書の備付けの如き東大のそれに比肩し得る位です

＝日米戰爭？＝そんな事は一寸も問題にしてゐないファシズムといふよりは今N・R・A（ナショナル、リフバリ、アクト）が大變騷がれてゐる樣です」

滿洲國の關稅（四）

財政部稅務司長　源田松三

然るに本年三月四日米國金融恐慌突發の餘波に同國は金本位を離脫するに至り上述の方法に依る金單位の換算は不可能となるに至れり、玆に於て財政部は應急的措置として三月四日の換算率を其儘引續き襲用することとなしたるも米國の金本位は直ちに舊に復すべき見込なかりしを以て根本問題として金單位換算の標準を何に求むべきか更に惱んで金單位制度其のものの存廢に付講究するの必要に迫まらるるに至れり、金單位換算の標準としては倫敦金塊相場上海標金相場日本國產金買上値段及佛のフラン相場等種々想像し得るも何れも理論上又は實際上妥當ならず據て以て金單位換算の標準とすることと困難なることを發見したり、翻つて金單位制度其のものの存續價値に付檢討するに本制度は元來中華民國に於て銀價暴落に依る外債償還の困難を救濟する目的を以て一九三〇年二月創設せられたるものなり而して我國に於ては關稅擔保外債償還金負擔部分は最も合理的なる方法に依り算出したるものなるが故に銀塊相場の甚しき低落を見ざる限り將來更に多額の增加を見込むの必要なく從て銀相場の現況より見れば本制度存續の價値は著しく減したるものと謂ふべし又一面の租稅に就ては其の課稅標準、稅率等凡て其の國の法貨を以て表示し法貨を以て徵收すべきこと當然にして滿洲國に於て輸入稅の徵收を金單位建となせるが如きは建國當初の特殊事情に基づく機宜の措置にして速かに正道に復すべきこと言を俟たず況んや一般商民に於て金單位換算率の變動常なく商取引の阻害せらるること尠からざるに苦しみつつあるの實情なるに於てをや、財政部玆に鑑みる所あり金單位制度の運用上重大なる障碍に當面したるを機會とし財政上多少の犧牲は之を忍ぶこととし斷然此の變則的制度を淸算することに決意せり

次に輸出稅轉口稅噸稅及稅關手數料等の徵收單位たる海關兩は本來支那各地の幣制複雜多岐にして不便尠からざるに鑑み關稅徵收上之を統一するの目的を以て制定せられたる名目貨幣單位なれども貨幣を以て幣制を統一するに至りたる我國の現狀に於ては本制度存續の理由無きを以て金單位制度の廢止と同時に海關兩制度も之を撤廢し國幣建に改むるを適切と認めたり

玆に於て從來日々の爲替相場に依り算出し居たる金單位及海關兩對稅關に於ける現諸通貨の換算率を大同二年四月十六日以降金單位及海關兩對國幣の固定換算率を設定して之に代らしめ稅關收納貨幣を原則として國幣に統一し事實上稅關金單位及海關兩を廢止することとせり、金單位及海關兩對國幣の固定換算率は金單位に就ては海關接收以後の資料に依り算出したる數種の金單位對國幣の平均相場と三月四日以來固定せる金單位對鈔票の換算率に基づき三月中に於ける國幣對鈔票の平均相場を以て算出したる金單位對國幣の相場一、九六一圓とを參酌し稅收と關稅負擔の兩方面より勘案して一金單位國幣一・九五圓と決定し海關兩に就ては海關兩と國幣との純分の比及從來各稅關にて採用し來りし海關兩對現大洋の換算率を參酌し一海關兩國幣一、五六圓と決定せり

右取扱の改正に就ては四月十六日以降二箇月の間其の國家財政上及一般貿易金融上に及ぼす影響を仔細に觀察したる處何れも豫期以上の好結果を齎らしたるを以て關稅の一部改正を斷行するの機會に於て完全なる國幣建制を採用し稅關金單位及海關兩の兩制度より之を廢止することを認め七月二十二日敎令第六一號關稅法令中金單位改正に關する件を以て「從來の關稅法令中金單位若は海關兩を以て規定せる稅率、料率其の他の金額は之を一金單位を國幣一圓九角五分、一海關兩を國幣一圓五角六分の割合に依り換算したる國幣建の金額に改む」る旨を公布し即日之を施行せり

四平街

馬賊に襲はる

去る廿一日午後二時頃伊通縣

專家溝站住民杜春林は四平街に特產物の賣却をなし其歸途中伊通縣下九台附近に差掛りたる際突然系統不明の各自銃器を所持する徒歩匪賊八名現れ同人を脅迫の上現大洋三十元及馬二頭を强奪し東方に向け逃走せりと

按摩の營業停止

四平街中央大街三五番地の二に七月以來按摩營業中の山東省生れの唐錫祿（三六）は這回四平街警署より無免許營業者として嚴重なる警告を受け營業停止を命ぜられたが本署では尙今後無屆營業者に對して嚴重なる取締を行ふと

谷口警部赴任

這回の警察官異動に際し前通遼分署長谷口新五郎氏は警部に進級、奉天署勤務に榮轉、來四中の處各機關を歷訪し別の上二十二日午前十時四十八分三十秒發大連行特急にて家族同伴官民多數の見送裡に任地に向つた

四平街の初雪

四平街地方一帶を襲つた低氣壓は昨朝より冷たい雨をしとしと降り注いでゐたが廿二日晚水銀柱は急角度の低溫を示し本年最初の雪を見せたが去年に比較すれば今年は六日後れて初雪をみたものである

青年學校案復活の氣運

陸相の贊意を得て

前途を危まれてゐた例の青年學校案は、小尾青年課長の歸朝と共にまたも復活し陸軍省の徵募課長轉任に依つて或は好轉するのではないかと見られてゐる、即ち文部省新規豫算の主要を占むる青年敎育費六百五十萬圓が完全通過する事を鳩山文相も言明して居り荒木陸相も青年學校案には贊意を表してゐるので、或は急速に好轉して來年度あたりから文部省の青年學校案が多少の修正を經て實現するのではないかと見られてゐる

秋から冬の　指環と腕時計　森洋行　新京中央通四八　電話三八七三番　輸入組合加盟店

ラヂオ欄

廿五日（水曜日）新京

午前十一時〇五分　講演　滿洲の採金事業に就て　關東軍特務部　陸軍工兵中佐　井上作己

午後五時〇分　子供の時間

（滿洲語）

同　五時卅分　ニュース（英語）

同　五時四十分　ニュース（露語）

同　五時五十分　ニュース（鮮語）

同　六時〇分　ニュース（東京より）

同　六時廿分　語學講座（滿洲語）講師　高宮盛逸

同　六時四十分　語學講座（日本語）講師　植公金枝

同　七時〇分　演藝（滿洲語）

同　七時三十分　講演（滿洲語）長春縣宣撫工作に就て　協和會　崔世鈞

同　八時〇分　ニュース

同　八時三十分　氣象豫報番組豫告　滿洲語　時報

同　八時三一分　ニュース（東京より）

同　八時四五分　ニュース（東京より）

同　氣象豫報　プログラム豫告

同　九時〇分　演藝（滿洲語）新京戲院より中繼

鮮魚小賣相場

活鯛	二二〇	チヌ鯛	四〇〇
小鯛	一六四	マグロ	一〇〇
ニベ	一一六	ブリ	一三〇
ヒラス	一二六	サハラ	七六
アジ	一一三	星カレ	一二三
ヒラメ	一二二	ボラ	一二六
コチ	一一三	キス	三五
イワシ	一五	マナカツ	七五
タチ	八	ハゲ	四五
オコゼ	一二三	サヨリ	六〇
ホーボ	一五	タコ	一二六
甲イカ	三一	イセエビ	八〇
車エビ	四五	ハモ	一一六
アナゴ	一二〇	アワビ	六〇
カキ	一三〇	シジミ	六
カマボコ	一二六	ホタテ貝	四〇
サケ	一二三	ヤス	一〇
オハ	四〇		

童話いろく（五）

新京日本基督敎會日曜學校　中村丘

「ほら、まんまんさんが出たよ、皆出て拜みなさい、ほらもう半分出たよ」

七十に間もないと思はれるお婆さんが孫を呼んでゐます

「お、十五夜だね」

「ん、十五夜樣だ、早く拜みな」

「お婆ちやん、十五夜お月さんなぜ拜むの」

「まんまんさんだよ」

孫達まんまんさんと聞いて掌を合せぺコリ頭を下げました

側で一緒にお月見をしてゐた青年は人知れず溜息をつきました、ベートベンをして彼の有名な「月光の曲」をものさせた月は、世に類なく美しいものである、さればこそ、先輩達は詩歌三昧、月雪花の眞先に置いて月を賞した情緒裕かな我が國民、宗敎心に富める我が國民が、神々しくも美しい月を見て、神を聯想するのは無理ならぬ事であらう

この美しい氣分をその儘にしておいて、質を改善して行つたら世界無比な精神文明國となり得やう

火鉢を出してくれた主人に御禮を言はず、火鉢に合掌してゐる日本人の宗敎心の質を改めねばならぬ

月雪花、その他森羅萬象を備へた神を拜する事を敎へねばならぬと思つた時

「出た出た月が、まあるい、まんまるい」

ベートベンならぬ孫達の和製「月光の曲」が聞こえてきた

一、あかいお日樣　きれいな
今日もお天氣　嬉しいな
トックの昔　神樣が
造りなされた　大ストブ

二、おまりの樣な　まあるい月
お山の上で　まつかつか
トックの昔　神樣が
造りなされた　大電燈

三、銀のお星が　瞬いた
明日もお天氣　嬉しいな
トックの昔　神樣が
造りなされた　空の花

四、果てない空に　花咲かせ
ストーブ電燈　そなへ付け
天の父樣　神樣は
私達を　愛します

變幻黑船往來

（禁轉載上映及上演）

寺島柾史（作）　布施長春（畫）

第百六十三回

片身（九）

生ける屍——カチウド老人のまともに見たものは何……？

それは、嫉妬に狂くもえるチプヌイの眼ではなく、リナシリ領ウルップの乙女イサクの眞情をかたむけた美しい瞳だつた。それはまた、情痴にくるふチプヌイの亜麻色のみだれ髮ではなく、あのとき……北洋の一孤島で空しく死んでいつた、イサクの濡れた柔かな髮の毛だつた。

カチウドのみたものは、現實のチプヌイを透うして、閃光のやうにうかぶ、イサクの片身である。

『おゝ、おまへは、イサク！』

老人は、若々しい情熱を胸に感じ、なほも襲ひかゝるフラメを押退けて、立上らうとするチプヌイを輕く抱いた。

老人は、たうとう氣が觸れたのだとおもつた。さうおもふと老人の醜態が痛ましく眼にうつゝて、まともにそれを傍觀できなかつた。

フラメは、ふたりに背を向けて砂生のうへを靜にあるき出した。背後では、老人の情熱のうめき——。

そして魂消る、チプヌイの悲鳴——。

じきに、フラメの胸には、さびしいあるものがやつて來た。あの、野獸のやうな老人の行爲。あれが自分の戀男にもあつてくれたら……と、おもふと、ふしぎと焦燥が胸にせまつた。

——松井しやんの、混惘！

つひに、フラメの紅唇を割つたものはこの言葉だつた。同時に、

『イサク、おまへは、やはり、いきてをつたのか、わしのこゝろのうちに……』

これには、當のチプヌイのみか、濱千鳥のフラメまで呆れた。

『……』

チプヌイは、そのとき、はじめて援けてくれた老人を見上げたが形相を一目みるなり、恐怖のためにおもはず身をすくめた。

『イサク、お、おまへは、ようくわしを迎へに來てくれたのう……イサク』

カチウドは、サンプト番屋のチプヌイの極度のおそれなど介意せず、だきしめながら、その紅唇へおのれの枯木の肌のやうな唇を押つけやうとする。

チプヌイは、死物狂ひに抵抗した。

『人違ひです。イサクではありません』

が、カチウド老人は、その悲鳴をたゝきふせるやうに、いよいよチプヌイの花車な肉體をだきしめる……。

『まア、この人は！』

この態を見て、さすがのフラメも、おもてを反向けた。カチウド

ふと、ある計畧が胸に湧いた。

——さうだ！あのチプヌイを、あのふとに押しつけてやれ！あの人とは誰か？…生ける屍カチウド老人だ、戀敵チプヌイをカチウド老人に押しつけて、そして、おのれは白軒を獨りしめしようといふのだ。

フラメは、急に振かへつた。みると、カチウド老人は、野獸のやうに、ぐつたりとなつたチプヌイの髮の毛に、紅唇に、うなじに、頸に……ところ嫌はず猛烈に接吻けてをつた。

『カチウドしやん、そのふと、まつたくイサクにちがひありませんぞ』

慘忍にも、きつぱりといつてしまつた。

『おう、やはりイサクだ。イサクが、わしを迎へてくれたのぢや。イサク、一緒に往かう、イサク、わしを連れて行つてくれ……』

たうとう、フラメのおもふつぼにはまつてカチカド老人は、無抵抗のチプヌイを横抱きにしたまゝ、のつし、のつしと、和人の家の戸口を離れ、どこともなく立去るのだつた。

星印　太陽印　錨印　麻ノ葉印　日印　月印
マニラ綱類　麻綱類　鋼索類
カタログ進呈
製造販賣　東京市日本橋區吳服橋　東京製綱株式會社

印　印　印　印
綱類　麻綱　マニラ綱　鋼綱
東京市日本橋區吳服橋三
東京製綱株式會社

印　清酒及模造清酒　燒酎、味淋、酒類一切
製造販賣　東京市京橋區新川　堀越孝次郎

山本山印　嘉印
茶類一切　珈琲　コヽア等
製造販賣　東京市日本橋區通二丁目三番地ノ二　山本嘉兵衛

太陽
足袋　地下足袋　ゴム底　足袋カバー　被服一切
印　製造販賣　福島縣西白河郡白河町字田町一一三　眞田左平

滿洲語　速成班研究員募集
一、資格　初學ノ方（男女無關）
一、敎材　簡易支那語會話篇（外四聲及支那注音符號）
一、時間　自午後六時半至八時半迄
一、開講日　十一月四日（申込八三日迄）
一、期間　四個月
一、研究料　七圓（四ケ月分）
尙本人ノ學カニヨリ他組隨時入社シ得
新京東二條通四三番地階上（滿鐵醫院西方）
滿洲語學研究社

襖
襖界の革命王
タヽイても破れぬ
萬代襖製作販賣
一般表裝請負
増三洋行
新京永樂町二丁目
電話二二五八番次

秋の無聊を慰める　ミス東洋の紅葉狩
藝妓サービス總動員
期日　十月廿三日ヨリ　十月卅一日マデ
『滿洲で一つもみぢの名所首都新京の一角に其の名も高きミス東洋秋の徒然の慰めに誰しも一度は行く所』
『心も紅きもみぢ葉の影に汲み交ふ酒の香は京洛藝妓の肉の香と三味と小唄の音に和してさしも淋しき新京の秋も賑ふミス東洋誰しも一度は行く所』
ビールはキリン　酒は自慢の月桂冠　呑んで微笑むカクテール
紅葉狩特別料理大勉強

二度とない
此の絶好の機會を御利用下さい!!
賣出中は賑々敷御運びを賜り店主店員一同謹んで御禮申上ます
店内狹隘の爲め御意通りに品物の御撰擇が出來ない御方もある樣に御見受け致しまして玆に新荷を加へ更に今月三十一日迄二割引賣出しを決行致します
賣出し日延べ十月卅一日迄
婦人服の編物　小供帽子毛皮製　男女毛皮洋服
B　パレイ商店

木炭は
至一町
藤村
電話二四二番

森永ベルトライン
日本橋通り　岡女庵　電25

國民保健の使命に生く四大名品

標準型（フクスケがた）

恰好仕立も變らぬ
姉妹品も「足袋は
福助製」に限るこ
御滿足を頂く……

福助足袋

姉妹品
家庭足袋
萬歳足袋
福運足袋
寶船足袋
大衆足袋
おつとめ足袋

強い一等品
福助地下足袋

德用第一
穿いて輕く
嫌な臭なく
値段は安く

學生靴下

便利な指付の
厚い綾織底は
普通靴下より
丈夫さ數倍！

福助足袋株式會社

メンソレータム

家庭日記發表

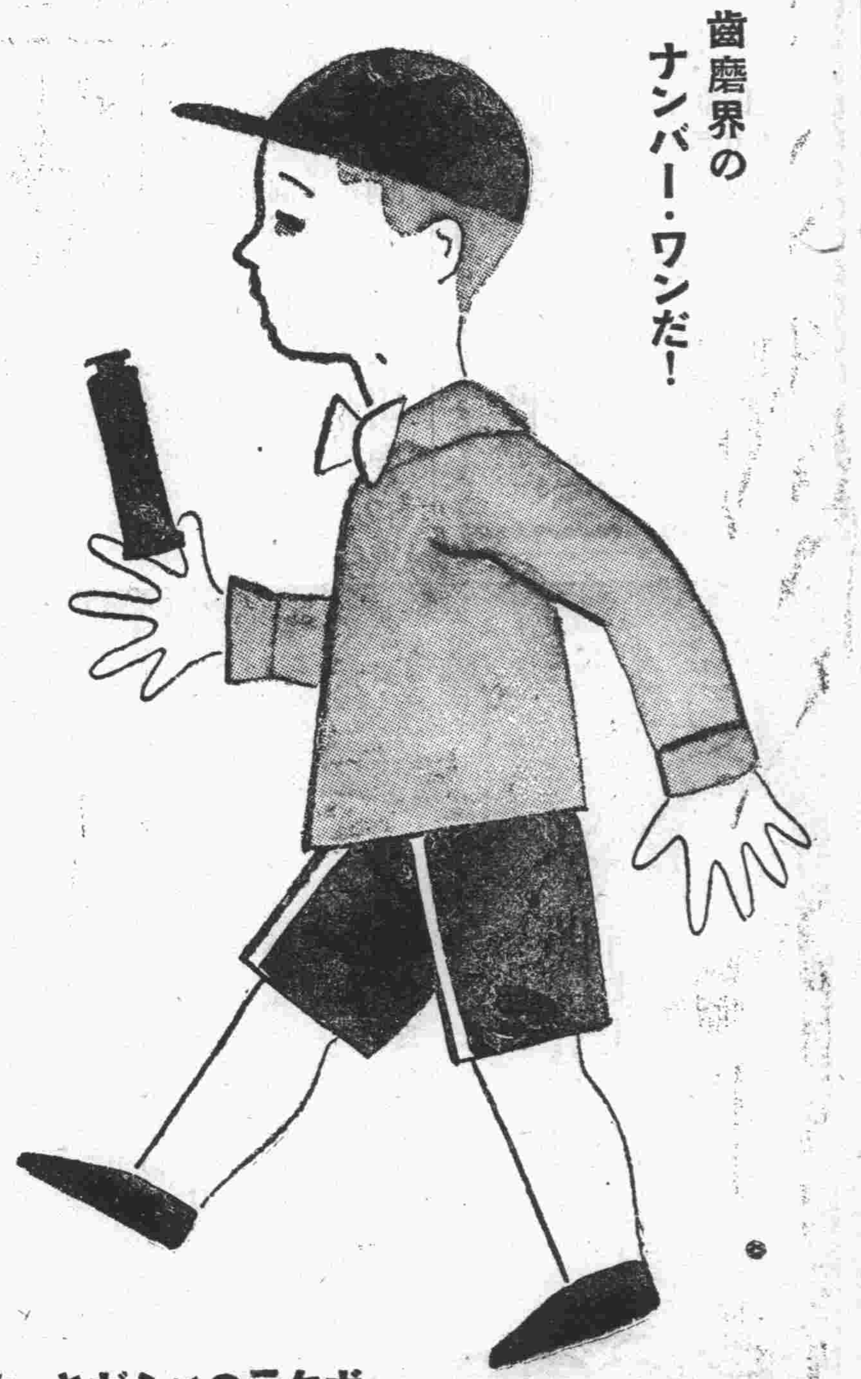
一部二十錢（送料無代）

○特に若き婦人向に編輯
○美容　衛生　感想　文藝　記事滿載
○表紙　厚紙レザーペーパー、本綴
○四六版　二百二十余頁
○オフセット美麗印刷
○御婦人の贈答品として絶好

外傷と化粧に
効力のシミ込む
メンソレータム

特効　秋の陽やけ　肌あれ　外傷　やけど　蟲虫
鼻かぜ　頭痛　歯痛　神經痛　痔疾
お白粉下と顔そり後の消毒保健

本舗　近江セールズ株式會社
滋賀縣八幡町



世界的品質・近代的香味

クラブ歯磨

歯磨界の
ナンバー・ワンだ！

ボクラのハミガキ・クラブハミガキ

健康の秋！

仁丹活用の秋！

ザック、ザク！
仁丹持つて
健康のステップ
仁丹がなくちや
秋の悦びはない

口中芳薫に……
胃腸の强健に……
讀書、運動に……
船車の酔に……

懐中薬仁丹本舗・森下博營業所